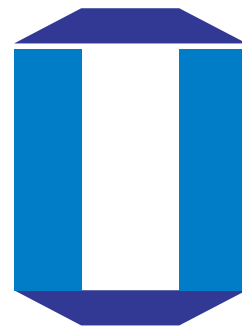


岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

2022



OKAYAMA
UNIVERSITY

2022年度

一般選抜

(前期日程・後期日程)

学生募集要項

【出願期間】

2022年1月24日（月）～2022年2月4日（金）

※出願期間以降に到着した願書は2022年2月3日（木）の消印のものまで受理します。

- 本学の一般選抜の入学者選抜は、分離分割方式による前期日程、後期日程で実施します。
- この募集要項は、本学の実施する前期日程、後期日程に共通です。
- この募集要項は、出願から入学手続までの各事項等について詳細に記載していますので、出願後も大切に保管しておいてください。

【入学者選抜日程の概要】

一般選抜

区 分	出 願 期 間	受験票ダウンロード通知	試 験 日	追 試 験 日	合 格 者 発 表	合 格 通 知 書 等 の 交 付	入 学 手 続
前期日程	1月24日(月) ～ 2月4日(金)	2月14日(月) 医学部医学科のみ 2月9日(水)	(注1) 2月25日(金) 2月26日(土)	(注2) 3月22日(火)	3月8日(火) ※追試験受験者 は3月26日(土)	3月8日(火) 発 送 ※追試験合格 者は3月26日 (土)(注3)	3月15日(火) 17:00までに 必着(郵送) ※追試験合格者は、 3月30日(水) 17:00までに来学の上、手続
後期日程			3月12日(土)	(注2) 3月22日(火)	3月21日(月) ※追試験受験者 は3月26日(土)	3月21日(月) 発 送 ※追試験合格 者は3月26日 (土)(注3)	3月26日(土) 17:00までに 必着(郵送) ※追試験合格者は、 3月30日(水) 17:00までに来学の上、手続

(注1) 前期日程の「試験日」について、医学部、歯学部及び薬学部薬学科は2月25日(金)、2月26日(土)の両日、その他の学部・学科等は2月25日(金)に試験を行います。

(注2) 新型コロナウイルス感染症に罹患した入学志願者の受験機会を確保するため、今年度限りの特例措置として、追試験を実施します。詳しくは、40～43ページをご覧ください。

(注3) 追試験合格者は、合格通知書の発送はせず、入学手続時にお渡しします。詳しくは、40～43ページをご覧ください。

(注4) 試験に関する重要なお知らせが生じた場合(災害の発生や大規模な感染症の流行を含む。)は、下記HPにより周知を行いますので、必ず確認してください。また、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況により、選抜日程及び選抜方法等を変更する場合も、下記HPにより周知を行いますので、必ず確認してください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/index.html>

2022年度 医学部医学科（一般コース）の入学定員増について

本学医学部医学科「一般コース」における募集定員については、当初、2021年度入学生までで終了する暫定的な定員が3人含まれておりましたが、2020年11月に文部科学省及び厚生労働省から、2022年度入学生についても、暫定的に臨時定員を維持する方針が示されました。この方針に基づき、このたび、引き続き3名の増員計画を文部科学省に申請し、増員を可とする旨、連絡がありました。

については、2022年度一般選抜（前期日程）において、次のとおり募集人員を変更します。

一般選抜（前期日程）	医学部医学科「一般コース」	95人→98人
------------	---------------	---------

目 次

学 生 募 集 要 項	ページ
1 募 集 人 員	1
2 出 願 資 格	3
3 出願に関する注意事項	4
4 工学部及び理学部の志望について	4
5 出 願 手 続	5
(1) 出 願 方 法	5
(2) 出 願 期 間	5
(3) 特 例 事 項	5
(4) 提 出 先	5
(5) 出 願 に 必 要 な 書 類 等	6
(6) 出 願 書 類 等 の 整 理	8
(7) 個 人 情 報 の 利 用 目 的	8
6 出願資格における個別の入学資格審査	9
7 受験票のダウンロード	10
8 障がい等のある方の出願	12
9 入学者選抜方法	13
2022年度岡山大学入学者選抜の実施教科・科目等	14
10 2段階選抜（医学部医学科）	29
11 受験生宿泊申込	30
12 個別学力検査等の日程及び試験場	
(1) 個別学力検査等の日程	31
(2) 個別学力検査等の試験場（予定）	33
(3) 試 験 場 案 内	34
13 合 格 者 発 表	37
14 入 学 手 続	37
15 学部別入試・教務担当	39
16 追試験の実施	40
17 欠 員 補 充	44
18 入試情報の本学ホームページへの掲載	45
19 受 験 者 心 得	46
20 W E B 出 願 の 流 れ	50
21 入試情報の開示	54
22 アドミッション・ポリシー等	55
学 生 生 活 等	73
〔 1 入学科及び授業料, 2 学費支援, 3 女子学生寮, 4 学生マンション・アパート等の紹介, 5 福利厚生施設 〕	

入学試験情報ホームページ

岡山大学ホームページ (<https://www.okayama-u.ac.jp>) から
「受験生の方」をクリックしてください。

1 募 集 人 員

学 部	学科・課程等		入学 定員	募集人員							備 考			
				総合型選抜			国際バカロ レア選抜	学校推薦 型選抜 Ⅰ・Ⅱ	一般選抜			社会人 選抜	私費外国人 留学生選抜	
				総合型選抜 (大学入学共通テス トを課すもの)	グローバ ル・ディ スカバリー・ プログラム ディスカバ リー入試	グローバ ル・ディ スカバリー・ プログラム 国際入試			前期 日程	後期 日程				
文学部	人文学科		175				4	20	118	27		若干人		
教育学部	学校教育 教員養成 課程	小学校教育コース		250	30			5	15	88			コース・専修への配 属方法については、 P.2欄外の(備考)3を 参照してください。	
		文系（国語、社会、家 庭、英語の各教科）					11							
			理系（数学、理科、技 術、家庭の各教科）							9				
					実技系（音楽、美術、保 健体育の各教科）						6			
			国語			5								
		社会	5											
		数学	5											
		理科	5											
		音楽	5											
		美術	5											
		保健体育	5											
		技術	3											
		家庭	3											
		英語	5											
	特別支援教育コース			5				10						
	幼児教育コース			5				10						
	養護教諭養成課程		30	10			1	5	14					
	計		280	96			6	20	148					
法学部	法学科（昼間コース）		205	20			5		140	32		若干人		
	法学科（夜間主コース）		20						12	5	3			
	計		225	20			5		152	37	3	若干人		
経済学部	経済学科（昼間コース）		205				5	40	131	21		若干人		
	経済学科（夜間主コース）		40					20	15		5			
	計		245				5	60	146	21	5	若干人		
理学部	数学科		20				☆3		17	2		若干人	後期日程志願者のうち 希望する者について は、理学部5学科のう ちから第2志望まで認 めます（第1志望のみ とすることも可能で す。）。ただし、第2 志望の学科で合格した 者は、第1志望学科で 欠員が生じた場合も第 1志望学科の追加合格 の対象にはなりません。 ☆8月募集：2020年国 際バカロレア資格（B フルディプロマ）取得 者及び2021年5月B試験 受験者：1 10月募集：2020年及び 2021年5月受験国際バ カロレア資格（Bフル ディプロマ）取得者並 びに2021年11月B試験 受験予定者：2	
	物理学科		35						29	4		若干人		
	化学科		30						26	2		若干人		
	生物学科		30						23	5		若干人		
	地球科学科		25						21	3		若干人		
	計		140				3		116	16		若干人		
医学部	医学科	一般コース		112				☆5		98			若干人	☆8月募集：2020年国 際バカロレア資格（B フルディプロマ）取得 者及び2021年5月B試験 受験者：3 10月募集：2020年及び 2021年5月受験国際バ カロレア資格（Bフル ディプロマ）取得者並 びに2021年11月B試験 受験予定者：2
		地域枠コース	岡山県						4					
			鳥取県						1					
			広島県						2					
			兵庫県						2					
	小 計		112				5	9	98			若干人		
	保健学科	看護学専攻		80				1	20	49	6	若干人	若干人	
		放射線技術科学専攻		40				1	10	24	4	若干人	若干人	
		検査技術科学専攻		40				1	10	24	4	若干人	若干人	
		小 計		160				3	40	97	14	若干人	若干人	
計		272				8	49	195	14	若干人	若干人			

学 部	学科・課程等		入 学 定 員	募集人員										備 考					
				総合型選抜			国際バカロ レア選抜	学校推薦 型選抜 Ⅰ・Ⅱ	一般選抜				社会人 選 抜		私費外国人 留学生選抜				
				総合型選抜 (大学入学共通テス トを課すもの)	グローバ ル・ディス カバリー・ プログラム ディスカバ リー入試	グローバ ル・ディス カバリー・ プログラム 国際入試			前期 日程	後期 日程									
歯学部	歯学科		48				2	10	30	6		若干人							
薬学部	薬学科		40	7			1		27	5		若干人							
	創薬科学科		40	5			2		26	5		若干人							
	計		80	12			3		53	10		若干人							
工学部	工学科	機械システム系	610	(160)			☆14	150	400	35	(50)	(93)	(10)		若干人	前期日程及び後期日程の志願者は、工学部工学科の4つの系から第4志望まで認めます。ただし、志望する系の組合せによっては、大学入学共通テスト及び個別学力検査の教科・科目の選択が制限されます。(詳細はP.22, P.23を参照)() 内は目安の人数です。 ☆8月募集：2020年国際バカロレア資格(IBフルディプロマ)取得者及び2021年5月B試験受験者：7 10月募集：2020年及び2021年5月受験国際バカロレア資格(IBフルディプロマ)取得者並びに2021年11月B試験受験予定者：7			
		環境・社会基盤系		(90)											(25)		(57)	(5)	若干人
		情報・電気・数理・デザイン・サイエンス系		(190)											(40)		(132)	(10)	若干人
		化学・生命系		(170)											(35)		(118)	(10)	若干人
	計		610				14	150	400	35		若干人							
	農学部	総合農業科学科		120				3	18	86	9	若干人	若干人						
グローバル・ディスカバリー・プログラム					27	33													
合 計			2,195	128	27	33	53	327	1444	175	8	若干人							

(備考) 1 募集人員を「若干人」で実施する社会人選抜、私費外国人留学生選抜の募集人員は、各学部の前期日程の募集人員に含みます。

- 2 総合型選抜、国際バカロレア選抜、学校推薦型選抜、社会人選抜の合格者がその募集人員（「若干人」を除きます。）に満たない場合には、その欠員数を前期日程に含めて選抜します。なお、理学部、医学部医学科及び工学部の国際バカロレア選抜について、「8月募集：2020年国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）取得者及び2021年5月IB試験受験者」の合格者がその募集人員に満たない場合には、その欠員数を「10月募集：2020年及び2021年5月受験国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）取得者並びに2021年11月IB試験受験予定者」に含めて選抜します。それでもなお欠員がある場合には、その人数を前期日程に含めて選抜します。
- また、農学部総合農業科学科の学校推薦型選抜Ⅰについて、募集方法Aの合格者がその募集人員に満たない場合には、その欠員数を募集方法Bに含めて選抜します。それでもなお欠員がある場合には、その人数を前期日程に含めて選抜します。

- 3 教育学部のコース・専修への配属方法については、以下のとおりです。

総 合 型 選 抜 (学校教育教員養成課程 (小学校教育コース))	入学後、希望及び入試成績等に基づき、配属する専修を決定します。ただし、地域教育専修への配属は行いません。
(学校教育教員養成課程 (中学校教育コース))	入学後、出願した教科に応じた専修に配属します。
(養護教諭養成課程)	入学後、養護教育専修に配属します。
国 際 バ カ ロ レ ア 選 抜 (学校教育教員養成課程)	入学後、希望に基づき、コース及び専修を決定します。ただし、幼児教育コースへの配属は行いません。また、小学校教育コース及び中学校教育コースの地域教育専修への配属は行いません。
(養護教諭養成課程)	入学後、養護教育専修に配属します。
学 校 推 薦 型 選 抜 Ⅰ (学校教育教員養成課程) (岡山県北地域教育プログラム選抜) (養護教諭養成課程)	入学後、希望に基づき、小学校教育コース又は中学校教育コースの地域教育専修に配属します。
前 期 日 程 (学校教育教員養成課程 (小学校教育コース))	入学後、希望及び入試成績等に基づき、配属する専修を決定します。ただし、地域教育専修への配属は行いません。
(学校教育教員養成課程 (中学校教育コース 文系・理系))	入学後、希望及び入試成績等に基づき、配属する専修を決定します。ただし、地域教育専修への配属は行いません。
(学校教育教員養成課程 (中学校教育コース 実技系))	入学後、受験した実技検査に応じた教科の専修に配属します。
(養護教諭養成課程)	入学後、養護教育専修に配属します。

- 4 工学部では、通常、学生は2年次からコースに配属されますが、志望する専門分野を明確に決めている成績優秀な入学者に対しては、その意欲が維持できるように、入学当初からコースを指定することを認めており、これを「コース指定型」と言います。なお、コース指定型の学生についても、2年次のコース配属時に指定したコースと異なるコースへの進学も選択可能です。ただし、その際にはコース配属における優先権がなくなります。
- コース指定型の枠は、前期日程及び後期日程で合格した各系の入学者のうち入試成績上位10～20%程度とし、入学後にコース指定希望調査を実施した上で対象者を決定します。

2 出願資格

一般選抜

本学の一般選抜に出願できる者は、次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ本学の指定した令和4年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験した者としてします。

- (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び2022年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2022年3月までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(3)に該当する者は、次のとおりです。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2022年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2022年3月31日までに修了見込みの者
- ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2022年3月修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2022年3月31日までに合格見込みの者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- ⑥ 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者で、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で18歳に達したもの

3 出願に関する注意事項

出願に際しては、次の各事項に十分注意してください。

- ① 令和4年度大学入学共通テストにおいて、志望する学部・学科等が指定したすべての教科・科目（14～26ページ参照）を受験していない場合、出願資格はありません。（大学入学共通テストの外国語のうち、「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の両方を受験している場合のみ、科目「英語」を受験していることになります。（重度難聴者などで「リスニング」を免除された方を除きます。）
なお、令和4年度大学入学共通テストにおける「地理歴史」・「公民」及び「理科（基礎を付していない科目）」の2科目受験者について、学部・学科等が指定した受験を要する科目が1科目の場合には、第1解答科目の成績を用います。第1解答科目の科目選択方法については、学部・学科等で指定している場合があります。
- ② 本学の異なる試験日程グループ間「前期日程」と「後期日程」は、併願できます。
- ③ 本学の前期日程に出願する者は、国公立前期日程グループに属する大学・学部と同時に併願できません。
また、本学の後期日程に出願する者は、国公立後期日程グループに属する大学・学部と同時に併願できません。
- ④ 国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部（公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照）を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜及び総合型選抜合格者は、本学の個別学力検査等を受験しても、当該大学・学部の定める「入学辞退手続」により入学の辞退を許可された場合を除いて、合格者とはなりません。
- ⑤ 国公立大学入学試験に合格し、2022年3月15日(火)までに入学手続を行った者は、本学の後期日程を受験してもその合格者とはなりません。また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、可否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- ⑥ 出願後の志望学部・学科等及び選択届出教科・科目等の変更は認められません。
- ⑦ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ⑧ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。

4 工学部及び理学部の志望について

工学部の前期日程及び後期日程、理学部の後期日程について、志望方法は次のとおりです。

(1) 工学部（前期日程及び後期日程）

工学部志願者のうち希望する者は、工学部工学科の4つの系から第4志望まで認めます（第1志望のみ、又は第2志望、第3志望までとすることも可能です）。ただし、志望する系の組合せによっては、大学入学共通テスト及び個別学力検査の教科・科目の選択が制限されます（詳細は22、23ページを参照）。

なお、工学部工学科で欠員が生じ、追加合格を行う場合であっても、第2志望又は第3志望、第4志望の系で合格した者の系の変更はできません。

また、出願後に志望する系の組み合わせ及び順位の変更等はできません。

(2) 理学部（後期日程）

理学部志願者のうち希望する者は、理学部5学科のうちから第2志望まで認めます（第1志望のみとすることも可能です）。

ただし、第2志望の学科で合格した者は、第1志望学科で欠員が生じた場合も、第1志望学科の追加合格の対象にはなりません。

なお、出願後に志望学科の組み合わせ及び順位の変更等はできません。

5 出願手続

出願手続は、前期日程、後期日程とも、次のとおり行ってください。

(1) 出願方法

出願はインターネット出願のみとします。

入学志願者は、本学の「インターネット出願ページ (<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)」より出願し、志願者登録及び入学検定料決済を行ってください。その後、

- ・岡山大学志願票（大学入学共通テスト成績請求票を必ず貼り付けること）
- ・入学検定料支払証明書及び令和4年度大学入学共通テスト受験教科・科目
- ・出願書類提出用封筒宛名

をダウンロードし、カラー印刷してください。

大学入学共通テスト成績請求票はカラー印刷した岡山大学志願票の所定欄に必ず貼り付けてください。

出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm））は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。

最後に（5）の「出願に必要な書類等」のうち①・②・③・④・⑤・⑥（④・⑤・⑥は該当者のみ）とともに作成した出願書類提出用封筒に一括して入れ、出願期間内に必着するよう「書留・速達」として郵送してください。詳細は8ページ及び50～53ページを参照してください。

（注）送付された願書等が本学に到着した後に、到着した旨の連絡はいたしません。また、配達されているかを確認する場合は、「郵便追跡サービス」をご利用ください。

【URL：<https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>】

(2) 出願期間

2022年1月24日(月)から2月4日(金) 17時（必着）

（注1）これ以降に到着したものは、2022年2月3日（木）の消印のものまで受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

（注2）インターネット出願ページへの入力とは2022年1月17日（月）10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ (<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>) の「入試日程はこちら」をご確認ください。

(3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、2022年2月4日（金）に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、（4）の提出先にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

(4) 提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部入試課 【電話 (086)251-7192～7194】

(5) 出願に必要な書類等

出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがあるので注意してください。

改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

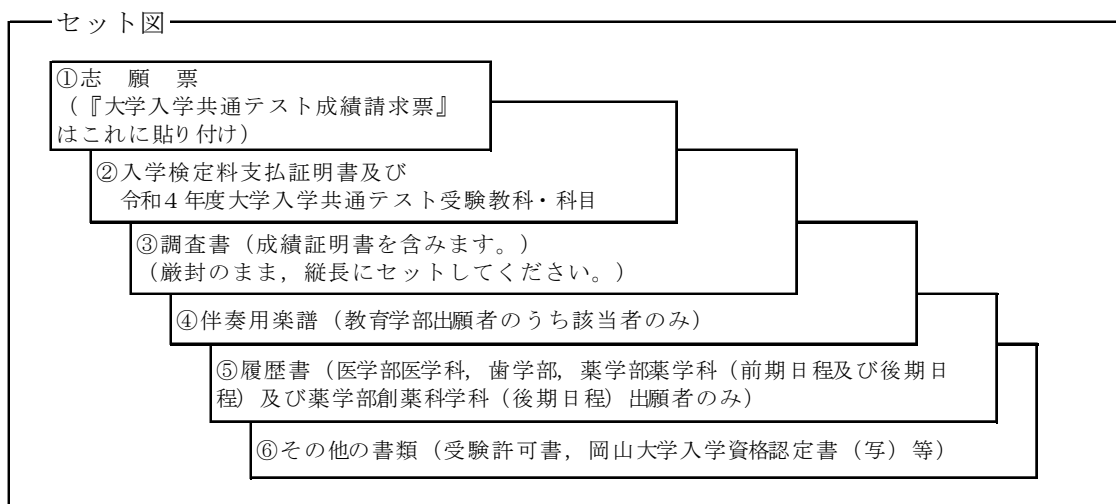
出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、必ず、その日本語訳を添付してください。

出願に必要な書類等	摘 要
① 志 願 票 ② 入学検定料支払証明書 及び令和4年度大学 入学共通テスト受験 教科・科目 (インターネット出願ペー ジで志願者登録を行い、 ダウンロードしたもの をカラー印刷する)	本学の「インターネット出願ページ (https://e-apply.jp/ds/okayama-u/)」より出願し、志願者登録を行ってください。志願者登録終了後、入学検定料決済を行ってください。 写真は、インターネット出願ページにて出願前3か月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。写真の比率は縦4×横3、ファイルは10MBまでとします。 入学検定料17,000円（夜間主コースは10,000円）の支払方法は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください（入学検定料の支払確認後、「入学検定料支払証明書」に「決済済」と表示されます。なお、支払の際には、入学検定料とは別に、手数料がかかります。それぞれの支払方法に関する詳細は「インターネット出願ページ」をご確認ください）。その後、 ・岡山大学志願票（大学入学共通テスト成績請求票を必ず貼り付けること） ・入学検定料支払証明書及び令和4年度大学入学共通テスト受験教科・科目 ・出願書類提出用封筒宛名 をダウンロードし、カラー印刷してください。 大学入学共通テスト成績請求票はカラー印刷した岡山大学志願票の所定欄に必ず貼り付けてください。 出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm））は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。 また志望学部、学科等及び選択届出教科・科目等については、出願後の変更は認められません。 入学検定料の返還について 次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 (()内は返還額(※は夜間主コース)) ア 入学検定料を支払ったが岡山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合（17,000円（※10,000円）） イ 入学検定料を誤って二重に支払った場合（17,000円（※10,000円）） ウ 第1段階選抜により不合格となった場合（13,000円）（29～30ページ参照） エ 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合（13,000円（※7,800円）） オ 下記入学検定料の免除に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の出願手続きを行った場合（17,000円（※10,000円）） 詳細については、本学のホームページ（https://www.okayama-u.ac.jp）から「入試」→「入学検定料の返還手続き（インターネット出願）」をご確認ください。 入学検定料の免除について 本学では、2020年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、学部入試等において、入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については、本学のホームページ（https://www.okayama-u.ac.jp）から「入試」→「入学検定料の免除」をご確認ください。

出願に必要な書類等	摘 要
大学入学共通テスト 成 績 請 求 票	大学入試センターから交付された「令和4年度大学入学共通テスト成績請求票」のうち、前期日程に出願する場合は「 前期日程用 」を、後期日程に出願する場合は「 後期日程用 」を、該当する志願票の所定欄にのりで貼り付けてください。
③ 調 査 書	① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者又は2022年3月までに卒業見込みの者は、出身学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。 ② 高等専門学校第3学年修了者等（見込みを含む。）の調査書については、次のとおりとします。 ア 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、出身学校において文部科学省所定の調査書に準じて作成した書類をもって調査書に代えることができます。 イ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格、アビトゥア資格又はバカロレア資格取得者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者については、当該試験等の成績証明書等（①WASC②ACSI③ECIS のいずれかの認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者又は修了見込みの者については、①から③の団体のいずれかにより認定を受けていることについて、当該教育施設が証明する書類及び成績証明書等）、高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格者については、合格成績証明書をもって調査書に代えることができます。 なお、一部の科目を高等学校等で修得した者は、調査書若しくは成績証明書を併せて提出してください。 ウ 一般選抜の出願資格（3）の⑦により認定された者は、岡山大学入学資格認定書(写)を提出してください。 注) 出身高等学校等において、指導要録が保存年限を超えるなどの理由により、調査書（成績証明書を含む。）が発行できない場合には、出身高等学校長等が作成した「調査書（成績証明書を含む。）を発行できない旨の証明書」及び「卒業証明書」を提出してください。
④ 伴 奏 用 楽 譜 (教 育 学 部)	教育学部に出願する方で、「音楽実技Ⅰ・音楽実技Ⅱ」を選択する方は、27ページの「 実技検査の内容 」の音楽実技(注)－2に示す「 伴奏用楽譜 」を提出してください。
⑤ 履 歴 書 (医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科（前期日程及び後期日程）、薬学部創薬科学科（後期日程）)	医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科（前期日程及び後期日程）、薬学部創薬科学科（後期日程）に出願する方は、ホームページ掲載の様式に、入学志願者本人が自筆（黒のボールペン）で記入し、提出してください。 【URL】https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html
⑥ 受 験 許 可 書	現在大学に在籍している方は、在籍する大学の学長又は学部長の発行する「受験許可書（様式任意）」を提出してください。 なお、「受験許可書」が発行されない場合は、入学志願者本人がその旨の文書（様式任意）を作成の上、提出してください。

(6) 出願書類等の整理

出願書類は、①「志願票」、②「入学検定料支払証明書及び令和4年度大学入学共通テスト受験教科・科目」、③「調査書(厳封のもの)」、④「伴奏用楽譜(教育学部出願者のうち該当者のみ)」、⑤「履歴書(医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科(前期日程及び後期日程)及び薬学部創薬科学科(後期日程)出願者のみ)」、⑥その他の書類(受験許可書、岡山大学入学資格認定書(写)等)の順に、ばらばらにならないよう以下のとおりセットして、「出願書類提出用封筒」に入れて提出してください。



(7) 個人情報の利用目的

出願書類等及びこれらに記載・貼付されている個人情報並びに入学試験成績の個人情報は、入学者選抜に関する業務に使用します。

なお、これらの個人情報は、入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究の資料としても利用します。ただし、調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

また、次の個人情報は、入学者選抜以外の業務、システム等でも利用します。

- ・入学者の氏名、生年月日、性別、出願資格、入学学部・学科等の個人情報を、本学の学務情報システムで利用します。なお、入学者のうち、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者については、入学試験成績の個人情報をそれぞれの学力判定処理に利用することがあります。
- ・合格者の氏名、生年月日、性別の個人情報を、本学の授業料債権管理システム及び授業料免除システムで利用します。
- ・入学志願者のうち、女子寮入寮志願者のみ、可否結果の個人情報を女子寮入寮の選考対象者の把握に利用します。
- ・工学部合格者の入学試験成績の個人情報を、入学時のコース指定型候補の決定に利用します。
- ・教育学部学校教育教員養成課程小学校教育コース及び中学校教育コース(文系及び理系)合格者の入学試験成績の個人情報を、入学後の専修配属の決定に利用します。

6 出願資格における個別の入学資格審査

一般選抜の出願資格（３）の⑦における入学志願者は、出願の前に本学において入学資格認定のための個別の入学資格審査を行います。

なお、審査の申請等は次のとおりですが、申請には、**事前に学務部入試課【電話（086）251-7192～7194】**まで連絡してください。

2022年度岡山大学入学資格審査実施要項

1 入学資格審査の対象者

- ① 高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は卒業見込みの者
- ② 各種の学校などでの学習歴及び社会での実務経験等が、高等学校卒業又は卒業見込みと同等以上であることを確認できる者

2 申請期間及び申請書類の送付先等

2022年度岡山大学入学者選抜において、本学の個別の入学資格審査により入学資格の認定を受けようとする方は、2022年1月18日(火)までに申請してください。

申請書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学入学資格認定申請書在中」と朱書してください。なお、提出された書類は、一切返却しません。

申請先

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

岡山大学学務部入試課 【電話（086）251-7192～7194】

3 申請手続

次の書類を取り揃え申請してください。

(1) 本実施要項1の①に該当する方

- ① 入学資格認定申請書
- ② 当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの
- ③ 当該学校の教育内容等を証明できるもの
- ④ 卒業証明書又は卒業見込証明書
- ⑤ 返信用封筒〔長形3号封筒(縦23.5cm×横12cm)に申請者の郵便番号・住所・氏名を明記し、809円分（書留速達料金）の切手を貼り付けてください。〕

(2) 本実施要項1の②に該当する方

- ① 入学資格認定申請書
- ② 大学入学資格があると考ええる理由書
- ③ 各種の学校などでの学習歴及び社会での実務経験等が高等学校卒業又は卒業見込みと同等以上であることを確認できる書類
- ④ 返信用封筒〔長形3号封筒(縦23.5cm×横12cm)に申請者の郵便番号・住所・氏名を明記し、809円分（書留速達料金）の切手を貼り付けてください。〕

4 入学資格審査の方法及び審査期間

入学資格審査は、申請書類により審査します。

審査は、申請書類受取後、随時行います。なお、申請期限に申請した場合、2022年1月21日(金)までに行います。

5 入学資格審査基準

(1) 本実施要項3の(1)の申請者

申請者の当該学校の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているかを精査し、高等学校と同等以上であるかを審査します。

(2) 本実施要項3の(2)の申請者

申請者の学習歴及び社会での実績等について精査し、高等学校卒業又は卒業見込みと同等以上の学力があるかを審査します。

6 入学資格審査機関

岡山大学 入学資格審査委員会

7 入学資格審査の結果

入学資格審査の結果は、申請者あてに郵送により通知します。

入学資格を認められた方には、「岡山大学入学資格認定書」を交付します。

8 岡山大学入学者選抜試験の受験について

「岡山大学入学資格認定書」の交付を受けた方は、本学の入学者選抜試験に出願し選抜試験を受験することができます。出願の際は、必ず「岡山大学入学資格認定書(写)」を添付してください。

7 受験票のダウンロード

- (1) 受験票は、2022年2月14日(月)(医学部医学科のみ2022年2月9日(水))に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、2022年2月15日(火)(医学部医学科のみ2022年2月10日(木))までにメールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年2月15日(火)以降に受験票のダウンロードができますので11～12ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

2段階選抜を実施する医学部医学科の出願者は、29～30ページを参照してください。

連絡先：岡山大学学務部入試課 【電話 (086)251-7192～7194】
--

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定しておいてください。

【STEP 1】志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票ダウンロード通知メールを送信します。



【STEP 2】受験票ダウンロード通知メールを受信後、マイページにログインします。マイページにログインするには出願登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。

なお、受験票ダウンロード通知メールが届かない場合であっても、出願が受理されていればインターネット出願のページ (<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>) からマイページにログインすることで、受験票のダウンロードができます。



【STEP 3】ログイン後、受験生登録画面より受験票（PDF）をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。

The screenshot shows the 'My Page' (マイページ) of Okayama University. At the top, there are navigation links: マイページTOP, 募集要項, 事前準備, お支払い方法, お問い合わせ, and 個人情報取扱方針. The main content area is titled 'マイページ 岡山大学へようこそ'. Below this, there is a section for '出願申込一覧' (Application List). A red button labeled '出願手続きを行う' (Proceed with application) is visible. The application details show: 支払日時: 2021/04/16 18:01, 受付番号: [redacted], and 入試区分: 一般選抜 (前期). There are two download links: '志願票' (Application Form) and '受験票' (Exam Ticket). The '受験票' link is highlighted with a red box. A red box also highlights the '出願申込済(支払済)' (Application completed (payment received)) status. At the bottom, there is a blue checkmark icon and the text '申込内容を確認する' (Check application details).

(注) 「受験票」のリンクは、受験票ダウンロードができる状態になると表示されます。

(2) 「岡山大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」は、個別学力検査等受験及び入学手続の際に必要となるので、大切に保管しておいてください。

8 障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相 談 期 限	2022年1月17日(月)
相 談 方 法	書面により相談を受け付けます。ホームページ掲載の「出願に伴う事前相談書」に、医師の診断書、障害者手帳の写し（交付されている方のみ）を添付して提出してください。必要に応じて面談を行うことがあります。 https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/file/jizen_soudansho.html
書 類 提 出 先	〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部入試課 【電話 (086) 251-7192～7194】

事前相談書には、志望するすべての学部・学科等を記入するとともに、迅速な相談結果の通知、特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間等を考慮し、**少しでも早く相談してください。**

特に、体幹及び両上下肢の機能障がいが著しい方で、代筆による解答を希望される方（大学入学共通テストにおいて代筆による解答を申請する方等）は、**早めに相談してください。**

また、「事前相談書」提出後、志望学部・学科等を変更する場合には、直ちに申し出てください。

9 入学者選抜方法

一般選抜は、大学入学共通テスト、個別学力検査等及び書類審査を総合して行います。

出願書類受付後に、志望する学部・学科等が指定した令和4年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（14～26ページを参照）の不足等による出願無資格者であることが判明した者は、個別学力検査等を受験することができませんのでご注意ください。（大学入学共通テストの外国語のうち、「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の両方を受験している場合のみ、科目「英語」を受験していることになります。（重度難聴者などで「リスニング」を免除された方を除きます。）

なお、令和4年度大学入学共通テストにおける「地理歴史」・「公民」及び「理科（基礎を付していない科目）」の2科目受験者については、学部・学科等が指定した受験を要する科目が1科目の場合には、第1解答科目の成績を用います。第1解答科目の科目選択方法については、学部・学科等で指定している場合があります。

また、本学の2022年度入学者選抜においては、大学入試センター試験及び大学入学共通テストの過年度成績利用は行いません。

個別学力検査等は、志望する学部・学科等が指定した2022年度岡山大学入学者選抜の実施教科・科目（14～26ページを参照）により実施します。

指定した個別学力検査等の教科・科目を受験していない場合は、合格者選考の対象となりません。

調査書の活用については、学修状況の極めて優れたところを評価することとし、最終的な合格者決定の際の資料とします。そのため、本学として、高等学校において特に調査書に記載すべき事項として指定する事項はありません。

24～26ページに大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等についての注意事項を記載していますので、必ず確認してください。実技検査の内容については、27ページを参照してください。

学部・学科等 及び募集人員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名			個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等							配 点 合 計			
		教科名	科目名	等	教科名	科目名	等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	実技 検査	面接	小論文	ペーパー インタ ビュー
教育学部 270人 前期 148 総合型 96 総合型 96 総合型 20 20 (小学校・中学 校 15) (養護教諭 5) 国際ハカリア 6 (小学校・中 学校 特別支 援 5) (養護教諭 1)	中学校 教育 コース 前期 26 25 25 日 文系 理系 文系 11 理系系 9 総合型 46 学校推薦 型 15 (ただし、学 校推薦型 総合型は 教育コース と中学校教 育コースを 兼ねた募集 人員を示 す) 国際ハカ リア 5 (ただし、国 際ハカリア は、小学校 教育コース と中学校教 育コースを 兼ねた募集 人員を示 す、特別支 援教育コー スを含め て募集人員 を示す)	国	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	国	【文系】 英	【文系】 英	大学入学共通 テスト	200	(100又は200)		200	(100又は200)	200				900
		国	理	物、化、生、地学から2若しくは 物、化、生、地学から1 及び 物、化、生、地学から2 *	から3(4)	国	【理系】 英	個別学力検査等	200					200				400
		国	又は			国	【理系】 英	計	400	(100又は200)		200	(100又は200)	400				1,300
		国	世A、世B、日A、日B、 地理A、地理Bから1又は2	から2	国	【文系】 英	【文系】 英	大学入学共通 テスト	200	(100又は200)		200	(100又は200)	200				900
		国	理	理社、倫、政経、倫・政経から1 物、化、生、地学から1若しくは 物、化、生、地学から2 *	から3(4)	国	【理系】 英	個別学力検査等				200	200					400
		国	物、化、生、地学から1若しくは 物、化、生、地学から2 *		国	【理系】 英	【理系】 英	計	200	(100又は200)		400	(300又は400)	200				1,300
		国	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、薄、情報から1 英、独、仏、中、韓から1		国	【理系】 英	【理系】 英	大学入学共通 テスト	200	(100又は200)		100	(100又は200)	200				800
		国	【5教科7科目又は8科目、若しくは6教科7科目又は8科目】 *ただし、理社で「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科 目」を選択する場合、同一名称を含む科目同士は選択はできませ ん。(同一名称を含む科目とは、「物理」と「物理基礎」等)		国	【理系】 英	【理系】 英	個別学力検査等						400				400
		国	以下①～④から一つを選択		国	【理系】 英	【理系】 英	計	200	(100又は200)		100	(100又は200)	200	400			1,200
		国	以下①～④から一つを選択		国	【理系】 英	【理系】 英	大学入学共通 テスト	200	(100又は200)		200	(100又は200)	200				900
特別支援 教育 コース 前期 10 総合型 5 総合型 5 国際ハカ リア 5 (ただし、国 際ハカリア は、小学校 教育コース と中学校教 育コースを 兼ねた募集 人員を示 す、特別支 援教育コー スを含め て募集人員 を示す)	前期 2月 25日 公民 理	国	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	国	【文系】 英	【文系】 英	大学入学共通 テスト	200	(100又は200)		200	(100又は200)	200				900
		国	理	理社、倫、政経、倫・政経 物、化、生、地学から2若しくは 物、化、生、地学から1 及び 物、化、生、地学から2 *	から3(4)	国	【理系】 英	個別学力検査等						200				400
		国	又は			国	【理系】 英	計										
		国	世A、世B、日A、日B、 地理A、地理Bから1又は2	から2	国	【文系】 英	【文系】 英	大学入学共通 テスト	200	(100又は200)		200	(100又は200)	200				900
		国	理	理社、倫、政経、倫・政経から1 物、化、生、地学から1若しくは 物、化、生、地学から2 *	から3(4)	国	【理系】 英	個別学力検査等						200				400
		国	物、化、生、地学から1若しくは 物、化、生、地学から2 *		国	【理系】 英	【理系】 英	計										
		国	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、薄、情報から1 英、独、仏、中、韓から1		国	【理系】 英	【理系】 英	大学入学共通 テスト	200	(100又は200)		200	(100又は200)	200				900
		国	【5教科7科目又は8科目、若しくは6教科7科目又は8科目】 *ただし、理社で「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科 目」を選択する場合、同一名称を含む科目同士は選択はできませ ん。(同一名称を含む科目とは、「物理」と「物理基礎」等)		国	【理系】 英	【理系】 英	個別学力検査等						400				400
		国	以下①～④から一つを選択		国	【理系】 英	【理系】 英	計										
		国	以下①～④から一つを選択		国	【理系】 英	【理系】 英	大学入学共通 テスト	200	(100又は200)		200	(100又は200)	200				900

24～26ページに大学入学生共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等についての注意事項を記載していますので、必ず確認してください。実技検査の内容については、27ページを参照してください。

学部・学科等名 及び募集人員等		学力検査 等の 区分・日程	大学入学生共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入学生共通テスト・個別学力検査等の配点等										配 点 計
教科名		国 語 地 歴 公 民 理 学 科 等	科目名		教科名	科 目 名 等	2段階 選 抜	試験の区分	国 語	地 歴	公 民	数 学	理 科	外 国 語	実 技 検 査	面 接	小論文	ペーパー インタ ビュー
国			世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 理社、倫、政経、倫・政経 物、化、生、地学から2若しくは 物、化、生、地学から1 物産、化基、生基、地基から2＊ 又は 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理Bから1又は2 理社、倫、政経、倫・政経から1 物、化、生、地学から1若しくは 物産、化基、生基、地基から2＊ 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 英、独、仏、中、韓から1 【5教科7科目又は8科目、若しくは6教科7科目又は8科目】 ＊ただし、理科で「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する場合、同一名称を含む科目同士での選択はできません。(同一名称を含む科目とは、「物理」と「物理基礎」等)	以下①～④から一つを選択 ①国又は 理(物、化、生から1) 数(「数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B」又は 「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・ 数B」) 英 その他 ②実技(音楽実技Ⅰ及び音楽実技Ⅱ) ③実技(美術実技Ⅰ及び美術実技Ⅱ) ④実技(体育実技Ⅰ及び体育実技Ⅱ)														
教育学部 270人・148 前期 15人 後期 10人 総合型 5 学校推薦型 20 (小学校・中学 校 15) (養護教諭 5) 国際ハラル7 6 (小学校・中 学校・特別支 援 5) (養護教諭 1)	幼児教育 コース 25日 総合型 5 学校推薦型 20 (小学校・中学 校 15) (養護教諭 5) 国際ハラル7 6 (小学校・中 学校・特別支 援 5) (養護教諭 1)	前期 2月 25日	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 理社、倫、政経、倫・政経 物、化、生、地学から2若しくは 物、化、生、地学から1 物産、化基、生基、地基から2＊ 又は 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理Bから1又は2 理社、倫、政経、倫・政経から1 物、化、生、地学から1若しくは 物産、化基、生基、地基から2＊ 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 英、独、仏、中、韓から1 【5教科7科目又は8科目、若しくは6教科7科目又は8科目】 ＊ただし、理科で「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する場合、同一名称を含む科目同士での選択はできません。(同一名称を含む科目とは、「物理」と「物理基礎」等)	から1 から2 から3(4)	国 理 数 外 その他	以下の①～④から一つを選択 ①国又は 理(物、化、生から1) 数(「数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B」又は 「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・ 数B」) 英 その他 ②実技(音楽実技Ⅰ及び音楽実技Ⅱ) ③実技(美術実技Ⅰ及び美術実技Ⅱ) ④実技(体育実技Ⅰ及び体育実技Ⅱ)	2	大学入学生共通 テスト	200 (100又は200)	200 (100又は200)	200 (100又は200)	200 (200)	(200)	(200)	(400)			900
								計	200 (400)		(100又は200)	200 (400)	(100又は200) (300又は400)	200 (400)	(400)			1,300

24～26ページに大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等についての注意事項を記載していますので、必ず確認してください。実技検査の内容については、27ページを参照してください。

学部・学科等名 及び募集人員等	学力検査 科目の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名			個別学力検査等				大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										配 点 合 計
		教科名 国語																	

24～26ページに大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等についての注意事項を記載していますので、必ず確認してください。実技検査の内容については、27ページを参照してください。

学部・学科等名 及び募集人員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名				個別学力検査等													大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科名		科目名		等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技 検査	面接	小論文	ペーパー インタビュー	配 点 合 計										
		前期 2月 25・ 26日	後期 3月 12日	国	地歴 世B、日B、地理Bから1 現社、倫・政経、倫・政経から1 物、化、生から1又は2 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目、若しくは6教科7科目]														数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、化、生から1 英 英 その他 面接									
薬学部 薬学科 48人 30 前期 6 後期 10 学校推薦型 国際ハ加油 2	※の取扱いについては、 P25【大学入学共通テスト・ 個別学力検査等の配点等】欄 の(3)を参照	前期 2月 25・ 26日	国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		大学入学共通 テスト	200	(100又は200)		200	(100又は200)	200		※			900								
			国	地歴		世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		個別学力検査等				200		※	200		800									
		後期 3月 12日	国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		計	200	(100又は200)	400	(300又は400)	400		※	200			1,700								
			国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		大学入学共通 テスト	200	(100又は200)	200	(100又は200)	200				※	200		900							
薬学部 薬学科 78人 53 前期 5 後期 10 総合型 国際ハ加油 1 3	※の取扱いについては、 P25【大学入学共通テスト・ 個別学力検査等の配点 等】欄の(1)を 参照	前期 2月 25・ 26日	国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		大学入学共通 テスト	200	100		200	200	200					900								
			国	地歴		世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		個別学力検査等				200	400	200		※		800								
		後期 3月 12日	国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		計	200	100		400	600	400		※			1,700								
			国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		大学入学共通 テスト	100	100		200	200	200						800							
創薬科学科 38人 26 前期 5 後期 5 総合型 国際ハ加油 2		前期 2月 25日	国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		大学入学共通 テスト	200	100		200	200	200					900								
			国	地歴		世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		個別学力検査等				200	400	200			800									
		後期 3月 12日	国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		計	200	100		400	600	400					1,700								
			国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		大学入学共通 テスト	100	100		200	200	200						800							
			国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		計	100	100		200	200	200		※	200		1,000								
			国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		大学入学共通 テスト	200	100		200	200	200					900								
			国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		個別学力検査等						200	400	200			800								
			国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		計	200	100		400	600	400					1,700								
			国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		大学入学共通 テスト	100	100		200	200	200					800								
			国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		個別学力検査等								※	200		200								
			国	地歴	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫・政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 物、生から1 化 英、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 理 物、生から1 化 英 英 その他 面接		計	100	100		200	200	200		※	200		1,000								

24～26ページに大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等についての注意事項を記載していますので、必ず確認してください。実技検査の内容については、27ページを参照してください。

学部・学科等名 及び募集人員等	学力検査等の 実施の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名				個別学力検査等				大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										配 点 配 合 計
		教科名	科目名			教科名	科目名	等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技 検査	面接	小論文	ペーパー インタ ビュー	
			国	地歴	公民															
工学部	前期 2月 25日 後期 3月 12日	機械 システム 系 (153) 前期 (93) 後期 (10) 学校推薦 型(50) 国際ハカ ドリア14 (ただし、 国際ハカ ドリアは、工 学部工学 科の系 員を示す)	国	世B、日B、地理B	} から1	数 理 外	数Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教Ⅳ・教Ⅴ・教Ⅵ・教Ⅶ・教Ⅷ・教Ⅸ・教Ⅹ・教Ⅺ・教Ⅻ・教Ⅼ・教Ⅽ・教Ⅾ・教Ⅿ・教ⅰ・教ⅱ・教ⅲ・教ⅳ・教ⅴ・教ⅵ・教ⅶ・教ⅷ・教ⅸ・教ⅹ・教ⅺ・教ⅻ・教ⅼ・教ⅽ・教ⅾ・教ⅿ・教													

24～26ページに大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等についての注意事項を記載していますので、必ず確認してください。実技検査の内容については、27ページを参照してください。

学部・学科等名 及び募集人員等	学力検査等の 実施の 区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名			個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										配 点 合 計			
		教科名	科目名		等	教科名	科目名	等	2段階 選抜	試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	実技 検査		面接	小論文	ペーパー インタ ビュー
			国	地歴																	
工学部 599人 前期 400 後期 35 学校推薦型 150 国際ハカレア 14	工学 情報・電 気・数理 データサイ エンス 系 (182) 前期 (132) 後期 (10) 学校推薦 型 (40) 国際ハカ レア 14 (ただし、 国際ハカ レアの全 科の全学 科の募集 人員を示す)	国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			大学入学共通 テスト	200	100		200	200	200					900	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			個別学力検査等				500	500	300					1,300	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			計	200	100		700	700	500					2,200	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			大学入学共通 テスト	200	100		200	200	200					900	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			個別学力検査等							200				200	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			計	200	100		200	200	200					1,100	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			大学入学共通 テスト	200	100		200	200	200					900	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			個別学力検査等				500	500	300					1,300	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			計	200	100		700	700	500					2,200	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			大学入学共通 テスト	200	100		200	200	200					900	
農学部 総合農業科学科 116人 前期 86 後期 9 学校推薦型 18 国際ハカレア 3	農学 情報・電 気・数理 データサイ エンス 系 (163) 前期 (118) 後期 (10) 学校推薦 型 (35) 国際ハカ レア 14 (ただし、 国際ハカ レアの全 科の全学 科の募集 人員を示す)	国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			大学入学共通 テスト	200	100		200	200	200					900	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			個別学力検査等												200
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			計	200	100		200	200	200					200	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			大学入学共通 テスト	200	100		200	200	200					200	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			個別学力検査等												200
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			計	200	100		200	200	200					200	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			大学入学共通 テスト	200	100		200	200	200					200	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			個別学力検査等												200
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			計	200	100		200	200	200					200	
		国	地歴	公民	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・数Ⅵ 物理、化、生から2 英			大学入学共通 テスト	200	100		200	200	200					200	

大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等についての注意事項

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

＊以下の説明において、数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎を「数学②」、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を「理科①」、物理、化学、生物、地学を「理科②」とする。

- (1) 外国語の「英語」には、「英語」の一領域としての「リスニング」を含みます。
- (2) 「地理歴史」・「公民」における利用科目を1科目と指定している場合で、指定された利用教科・科目の中で複数受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。第1解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。
- (3) 「数学」における利用科目を1科目と指定している場合で、指定された利用科目の中で複数受験している場合には、高得点の科目の成績を用います。
- (4) 「理科」における利用科目を、「理科②」から1科目と指定している場合で、指定された利用科目の中で複数受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。第1解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。
- (5) 大学入学共通テストの利用教科・科目において、「理科①」のうちから2科目を選択することが求められている場合、「理科①」から2科目を選択することに代え、「理科②」のうちから2科目を選択することができます。
- (6) 大学入学共通テストの利用教科・科目において、理科で「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する場合、同一名称を含む科目同士の選択はできません。（同一名称を含む科目とは、「物理」と「物理基礎」、「化学」と「化学基礎」、「生物」と「生物基礎」、「地学」と「地学基礎」を指します。）
- (7) 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- (8) 文学部の前期日程において、「理科」を指定された利用科目の中で複数受験している場合には、次のとおりとします。
「理科②」から2科目受験している場合；第1解答科目の成績を用います。
「理科①」から2科目と「理科②」から1科目受験している場合；「理科①」（2科目の合計得点）と「理科②」の中から高得点の1(2)科目の成績を用います。

後期日程において、「数学②」、「理科①」及び「理科②」を指定された利用教科・科目の中で複数受験している場合には、次のとおりとします。

「理科②」から1科目と「数学②」を受験している場合；「理科②」と「数学②」の中から高得点の1科目の成績を用います。

「理科①」から2科目と「数学②」を受験している場合；「理科①」（2科目の合計得点）と「数学②」の中から高得点の1(2)科目の成績を用います。

「理科②」から2科目と「数学②」を受験している場合；「理科②」の第1解答科目と「数学②」の中から高得点の1科目の成績を用います。

「理科①」から2科目と「理科②」から1科目と「数学②」を受験している場合；「理科①」（2科目の合計得点）と「理科②」と「数学②」の中から高得点の1(2)科目の成績を用います。

- (9) 教育学部、経済学部経済学科（昼間コース（学校推薦型選抜募集方法Aを除く。）），において、「地理歴史」・「公民」、「理科」を指定された利用教科・科目の中で複数受験している場合には、次のとおりとします。

「地理歴史」・「公民」から2科目、「理科②」から2科目受験している場合；「地理歴史」・「公民」の第1解答科目及び「理科②」の第1解答科目の成績は必ず用います。さらに、「地理歴史」・「公民」の第2解答科目と「理科②」の第2解答科目の中から高得点の1科目の成績を用います。（合計3科目）

「地理歴史」・「公民」から2科目、「理科①」から2科目と「理科②」から1科目受験している場合；「地理歴史」・「公民」の第1解答科目の成績は必ず用います。さらに、「地理歴史」・「公民」の第2解答科目と「理科①」（2科目の合計得点）と「理科②」の中から高得点の2（3）科目の成績

を用います。(合計3(4)科目)

※「地理歴史」・「公民」，「理科②」の第1解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。

- (10) 法学部法学科(昼間コース)において，「理科」を指定された利用科目の中で複数受験している場合は，次のとおりとします。

「理科②」から2科目受験している場合；第1解答科目の成績を用います。

「理科①」から2科目と「理科②」から1科目受験している場合；「理科①」(2科目の合計得点)と「理科②」の中から高得点の1(2)科目の成績を用います。

法学部法学科(夜間主コース)において，「地理歴史」・「公民」，「数学」を，指定された利用教科・科目の中で複数受験している場合には，「地理歴史」・「公民」の2科目の合計得点と，「数学」の2科目の合計得点の中から，高得点の2教科2科目又は1教科2科目の成績を用います。

- (11) 歯学部において，「地理歴史」・「公民」，「理科」を指定された利用教科・科目の中で複数受験している場合には，次のとおりとします。

「地理歴史」・「公民」の第1解答科目及び「理科②」の第1解答科目の成績は必ず用います。さらに，「地理歴史」・「公民」の第2解答科目と「理科②」の第2解答科目の中から高得点の1科目の成績を用います。(合計3科目)

※「地理歴史」・「公民」，「理科②」の第1解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。

【個別学力検査等】欄 (1)は「国語」の，(2)は「数学」の，(3)は「理科」の，(4)は「英語」の各科目の，出題範囲に関する配慮内容等です。

(1)「国語」は，「国語総合」，「現代文B」，「古典B」を出題範囲とします。

(2)「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」は全範囲を出題範囲とします。「数学B」は，「数列」と「ベクトル」を出題範囲とします。

(3)「物理」は，「物理基礎」の内容を，「化学」は「化学基礎」の内容を，「生物」は「生物基礎」の内容を含みます。

(4)「英語」は，「コミュニケーション英語Ⅰ」，「コミュニケーション英語Ⅱ」，「コミュニケーション英語Ⅲ」，「英語表現Ⅰ」，「英語表現Ⅱ」を出題範囲とします。

(5)教科書において「発展的な学習内容」として記載されている内容から出題しません。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄及び【個別学力検査等】欄

医学部医学科及び歯学部志望者の高等学校における理科の履修に当たっては，入学後の教育の専門性に鑑み生物を履修しておくことが望ましい。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

(1) ※の面接は，総合判定の資料とし，評価によっては，大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等の成績に関わらず不合格となることがあります。

(2) 理学部物理学科の※1において，物理400点，その他理科を200点とします。

(3) *の歯学部の「面接」において，得点が100点未満の者は，不合格者とします。

(4) 「大学入学共通テスト」欄の()を付している教科は，選択教科等を表し，「(100又は200)」は，当該教科で成績を用いる科目が1科目の場合100，2科目の場合200を表します。ただし，「理科」については，成績を用いる科目が「理科②」から1科目又は「理科①」から2科目の場合100，「理科②」から2科目又は「理科②」から1科目及び「理科①」から2科目の場合200を表します。なお，「英語」の配点は，「リーディング」(100点満点)と「リスニング」(100点満点)の得点について，「リーディングの得点×1.6」と「リスニングの得点×0.4」の合計点を，学部・学科等の配点に換算したものを大学入学共通テストの外国語(英語)の点数とします。(重度難聴者などで「リスニン

グ」を免除された方は「リーディング」（100 点満点）を 200 点満点に換算したものを，学部・学科等の配点に換算したもののみを利用します。）

(5) 「個別学力検査」欄の（ ）を付している教科は，選択教科等を表します。

(6) 同一教科で複数科目を課している場合の科目毎の配点は等分とします。
（ただし，理学部物理学科を除く。）

【本要項で略記している大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目名】

（教科名） 国語→国，地理歴史→地歴，数学→数，理科→理，外国語→外

（科目名） 国語→国

世界史 A→世 A，世界史 B→世 B，日本史 A→日 A，日本史 B→日 B

現代社会→現社，倫理→倫，政治・経済→政経，倫理，政治・経済→倫・政経

数学Ⅰ→数Ⅰ，数学Ⅱ→数Ⅱ，数学Ⅲ→数Ⅲ，数学 A→数 A，数学 B→数 B

物理→物，化学→化，生物→生，物理基礎→物基，化学基礎→化基

生物基礎→生基，地学基礎→地基

英語→英，ドイツ語→独，フランス語→仏，中国語→中，韓国語→韓，

簿記・会計→簿，情報関係基礎→情報

実技検査の内容

下記の音楽実技Ⅰ・音楽実技Ⅱ，美術実技Ⅰ・美術実技Ⅱ，体育実技Ⅰ・体育実技Ⅱの内容に付加している◎印は，それぞれの実技を選択した受験者に共通の課題であることを示します。

また，○印は，選択課題であることを示します。

音楽実技Ⅰ・音楽実技Ⅱ

音楽実技Ⅰの内容		音楽実技Ⅱの内容	
ソルフェージュ① (8小節から12小節程度の旋律聴音)	◎	器楽 ピアノ (ハイドン，モーツァルト，ベートーヴェンのソナタの中から任意の1曲を選択し，任意の楽章を演奏)	○ } 1つ選択 ○ }
ソルフェージュ② (12小節から16小節程度の簡単な旋律の新曲視唱)			
声楽 (イタリア歌曲，ドイツ歌曲又は日本歌曲から任意の1曲)	◎	管弦打楽器 (任意の1曲)	

(注) 1 演奏は，暗譜で行ってください。繰り返しは行いません。

2 声楽について

- ・歌曲の調の選択は自由です。
- ・演奏する調の「伴奏用楽譜」を出願書類に添えて提出してください。楽譜の大きさは1ページにつきA4判縦とし，各ページを全開できるように製本してください。なお，楽譜には氏名を記入してください。

3 管弦打楽器について

- ・無伴奏で演奏してください。
- ・楽器は各自持参してください。なお，大型楽器等を搬入する場合には，出願前に教育学部入試担当(39ページの学部等別入試担当参照)に相談してください。

4 筆記用具を持参してください。

美術実技Ⅰ・美術実技Ⅱ

美術実技Ⅰの内容		美術実技Ⅱの内容	
石膏幾何形体の鉛筆デッサン	◎	静物をモチーフにした彩色表現 (絵画又は構成)	◎

(注) 1 カルトン，画用紙及びケント紙(各4つ切り)は試験場で配付します。

2 絵画又は構成にあった水性絵の具及びそれに必要な用具を持参してください。

体育実技Ⅰ・体育実技Ⅱ

体育実技Ⅰの内容		体育実技Ⅱの内容	
足の操作による ジグザグドリブル	◎	器械運動 (マット)	◎
連続逆上がり	◎	ハードル走	◎
垂直跳び	◎	バスケットボール バレーボール ダンス	○ } 2つ ○ } 選択 ○ }
ハンドボール投げ	◎		

(注) すべて屋内で行います。体育館用のシューズを用意してください。

面接・小論文等の内容

【前期日程】

学部・学科等		教科等	内 容 等
教育学部	養護教諭養成課程	小論文	養護教諭の仕事と子どもの発育発達や健康について、理解力、思考力、表現力などを試す問題を課します。
		ペーパーインタビュー	養護教諭養成課程での勉学・研究に必要な理解力・思考力や表現力並びに主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価します。
医学部	医学科	面接	将来の医学・医療の担い手となるに必要な使命感、人間性、倫理観、コミュニケーション能力などについて評価します。
	保健学科	面接	将来の医療人としての人間性や社会性などについて評価します。
歯学部	歯学科	面接	歯学・歯科医療に対する目的意識と同時に将来の医療に携わる人材としての人間性、倫理観、社会性などについて評価します。
薬学部	薬学科	面接	将来薬剤師として求められるコミュニケーション能力、倫理観及び研究への関心の高さなどについて評価します。

【後期日程】

学部・学科		教科等	内 容 等
文 学 部		小論文	文学部における勉学・研究に必要な理解力，思考力，文章表現力を試す問題を課します。 なお，英文の資料を用いて出題することがあります。
法学部	法 学 科 (昼間コース) 法 学 科 (夜間主コース)	小論文	法学，政治学の勉学に必要な理解力，思考力，表現力を試す問題を課します。 なお，英文の資料を用いて出題することがあります。
経済学部	経 済 学 科 (昼間コース)	小論文	経済学部における勉学に必要な理解力，思考力，表現力などを試す問題を課します。 なお，英文の資料を用いて出題することがあります。
理 学 部		面 接	理学部における勉学・研究に必要な能力，適性及び意欲を評価します。 (注) 第2志望学科まで志願している者についても，面接は第1志望学科のみで実施します。
医学部	保 健 学 科	小論文	保健学科における勉学に必要な理解力，思考力，表現力等を試す問題を課します。医療関係のみならず幅広い分野から出題します。
		面 接	保健学科での勉学・研究に必要な理解力や思考力のもとより，将来の医療人としての人間性や社会性についても評価します。
歯 学 部		小論文	英文の資料を用いて出題することがあります。
		面 接	歯学・歯科医療に対する目的意識と同時に将来の医療に携わる人材としての人間性，倫理観，社会性などについて評価します。

学部・学科		教科等	内 容 等
薬学部	薬学科	小論文	薬学部における勉学・研究に必要な理解力，思考力，文章表現力を試す問題を課します。 なお，英文の資料を用いて出題することがあります。
		面接	将来薬剤師として求められるコミュニケーション能力，倫理観及び研究への関心の高さなどについて評価します。
	創薬科学科	小論文	薬学部における勉学・研究に必要な理解力，思考力，文章表現力を試す問題を課します。 なお，英文の資料を用いて出題することがあります。
		面接	大学で学ぶ専門領域についての関心や研究心の高さなどについて評価します。
工学部		面接	自己表現力やコミュニケーション能力，意欲などを評価します。 (注) 4つの系から第4志望まで志願できますが，面接は工学部工学科で一括して実施します。
農学部		小論文	農学部における勉学・研究に必要な読解力，思考力，表記能力，表現力などを試す問題を課します。 なお，英文の資料を用いて出題することがあります。

10 2段階選抜（医学部医学科）

医学部医学科において入学志願者数が募集人員に対する予告倍率を超えた場合には，医学部医学科が，20ページ「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄で指定する大学入学共通テストの教科・科目の配点合計の得点により第1段階の選抜を行い，その合格者についてのみ個別学力検査等を行います。

大学入学共通テストの配点は，20ページに記載しております医学部医学科の「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」の「大学入学共通テスト」欄のとおりです。

なお，大学入学共通テストの外国語の得点について，「英語」は「リーディング」（100点満点）と「リスニング」（100点満点）の得点について，「リーディングの得点×1.6」と「リスニングの得点×0.4」の合計点を，医学部医学科の配点に換算したものを大学入学共通テストの外国語（英語）の点数とします。（重度難聴者などで「リスニング」を免除された方は「リーディング」（100点満点）を200点満点に換算したものののみを利用します。）

(1) 第1段階選抜を行う場合の予告倍率

学部・学科	予告倍率
	前期日程
医学部医学科	約4倍

(注) 第1段階選抜実施に際しては、上記の予告倍率を変更(緩和)する場合があります。

(2) 第1段階選抜合格者発表(前期日程)

第1段階選抜の実施の有無及び実施した場合の結果(合格又は不合格)は、入学志願者全員に通知しますので、確実に受け取れるようにしてください。

○第1段階選抜実施の有無の通知

2022年2月9日(水)に、受験票のダウンロード通知メールとともに入学志願者全員に、「第1段階選抜実施の有無のダウンロード通知」を送信します。また、2022年2月9日(水)17時00分頃、本学ホームページ(https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/nyusi_kekka.html)に第1段階選抜の実施の有無を掲載します。ホームページへの掲載期間は、2022年2月9日(水)から2022年2月16日(水)までとします。なお、メールが2022年2月9日(水)までに届かない場合であっても、出願が受理されていれば、2022年2月10日(木)以降に受験票のダウンロードができますので11～12ページを参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

○第1段階選抜を実施した場合の結果の通知

2022年2月10日(木)15時00分に、岡山大学ホームページに第1段階選抜合格者の受験番号を掲載するとともに、同日付け郵便で、合格者には「合格通知書」を、不合格者には「不合格通知書」をそれぞれ送付します。ホームページへの掲載期間は、2022年2月10日(木)から2022年2月17日(木)までとします。

第1段階選抜を実施した場合で「合格通知書」又は「不合格通知書」が2022年2月18日(金)までに到着しない場合には、学務部入試課へ連絡してください。

なお、電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

第1段階選抜の不合格者には、本人の申し出により入学検定料の一部(6ページの「入学検定料」の欄を参照)を返還します。返還に必要な書類及び手続きの詳細は、「不合格通知書」に同封します。

11 受験生宿泊申込

受験に際して、ホテル・旅館等への宿泊を希望する場合は、『2022年度岡山大学受験宿泊・サポート案内』(以下URL参照)をご覧ください。

【お問い合わせ先】

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

岡山大学生生活協同組合 受験宿泊係

電 話 (086)256-4130 (10時00分～17時00分 土・日・祝日は休み)

(<https://vsign.jp/okadai/hotel>)

12 個別学力検査等の日程及び試験場

(1) 個別学力検査等の日程

① 《前期日程》 2022年2月25日(金)

試験時間 教科等 学部・学科等			9:00		10:00		11:00		12:00		13:00		14:00		15:00		16:00		17:00		18:00			
				30		30		30		30		30		30		30		30		30		30		30
文 学 部				外 国 語								国 語												
教 育 学 部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程			外 国 語								国 語								数 学				
			(注) 実技検査は、受験者数により終了時間を変更することがあります。																					
			音 楽 実 技 I ・ 音 楽 実 技 II								全 員 終 了 ま で 延 長													
			美 術 実 技 I								美 術 実 技 II													
			体 育 実 技 I ・ 体 育 実 技 II								全 員 終 了 ま で 延 長													
	養 護 教 諭 養 成 課 程			小 論 文								ペーパー インタ ビュー												
法 学 部	法 学 科 (昼 間 コー ス) 法 学 科 (夜 間 主 コー ス)			外 国 語								国 語												
経 済 学 部	経 済 学 科 (昼 間 コー ス) 経 済 学 科 (夜 間 主 コー ス)			外 国 語								国 語								数 学				
理 学 部				外 国 語								理 科								数 学				
医 学 部	医 学 科			外 国 語								理 科				数 学								
	保 健 学 科	看 護 学 専 攻										理 科												
		放 射 線 技 術 科 学 専 攻 検 査 技 術 科 学 専 攻										理 科												
歯 学 部				外 国 語								理 科								数 学				
薬 学 部				外 国 語								理 科								数 学				
工 学 部				外 国 語								理 科								数 学				
農 学 部				外 国 語								理 科								数 学				

② 《前期日程》 2022年2月26日(土)

試験時間 教科等		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
学部・学科等		30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
医学部	医 学 科 保 健 学 科										
歯学部	歯 学 科										
薬学部	薬 学 科										

(注) 詳細は、受験票のダウンロード通知メール送信時に案内します。

③ 《後期日程》 2022年3月12日(土)

試験時間 教科等		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
学部・学科等		30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
文 学 部			小 論 文								
法学部	法学科(昼間コース) 法学科(夜間主コース)		小 論 文								
経済学部	経済学科(昼間コース)		小 論 文								
理 学 部											
医 学 部 保 健 学 科			小 論 文								
歯 学 部			小 論 文								
薬 学 部			小 論 文								
工 学 部											
農 学 部			小 論 文								

(2) 個別学力検査等の試験場（予定）

① 前期日程

2022年2月25日（金）

次のとおり、津島キャンパスの各学部及び一般教育棟の建物を使用する予定です。なお、試験場は、志望学部の建物とは限りませんので、注意してください。

各自が受験する試験場（確定）については、受験票のダウンロード通知メール送信時に、受験者に通知します。

志望学部	試験場	建物名称	志望学部	試験場	建物名称
教育学部	第1試験場	教育学部 (津島キャンパス)	文学部・法学部・ 経済学部	第5試験場	文学部・法学部・経済学部 (津島キャンパス)
工学部	第2試験場	環境理工棟 (津島キャンパス)	薬学部	第6試験場	薬学部 (津島キャンパス)
	第3試験場	工学部 (津島キャンパス)	農学部	第7試験場	農学部 (津島キャンパス)
理学部	第4試験場	理学部 (津島キャンパス)	医学部 歯学部	第8試験場	一般教育棟(A・B・C棟) (津島キャンパス)

2022年2月26日（土） ※医学部、歯学部、薬学部薬学科のみ

次のとおり、津島キャンパス及び鹿田キャンパスの各学部・学科の建物を使用する予定です。

面接の集合時間、場所等は、別途、受験者に通知します。

志望学部	試験場	建物名称	志望学部	試験場	建物名称
医学部 医学科	第8試験場 ※25日とは 試験場が 異なります。	医歯薬融合型 教育研究棟 (鹿田キャンパス)	歯学部	第8試験場 ※25日とは 試験場が 異なります。	臨床講義棟 (鹿田キャンパス)
医学部 保健学科	第8試験場 ※25日とは 試験場が 異なります。	医学部 保健学科棟 (鹿田キャンパス)	薬学部 薬学科	第6試験場	薬学部 (津島キャンパス)

② 後期日程

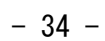
2022年3月12日（土）

後期日程の試験場は、次のとおり、津島キャンパス及び鹿田キャンパスの建物を使用する予定です。

各自が受験する試験場（確定）については、受験票のダウンロード通知メール送信時に、受験者に通知します。

志望学部	試験場	建物名称	志望学部	試験場	建物名称
工学部	第1試験場	工学部 (津島キャンパス)	農学部	第5試験場	農学部 (津島キャンパス)
理学部	第2試験場	理学部 (津島キャンパス)	医学部 保健学科	第6試験場	医学部保健学科棟 (鹿田キャンパス)
文学部・法学部・ 経済学部	第3試験場	文学部・法学部・経済学部 (津島キャンパス)	歯学部	第7試験場	臨床講義棟 (鹿田キャンパス)
薬学部	第4試験場	薬学部 (津島キャンパス)			

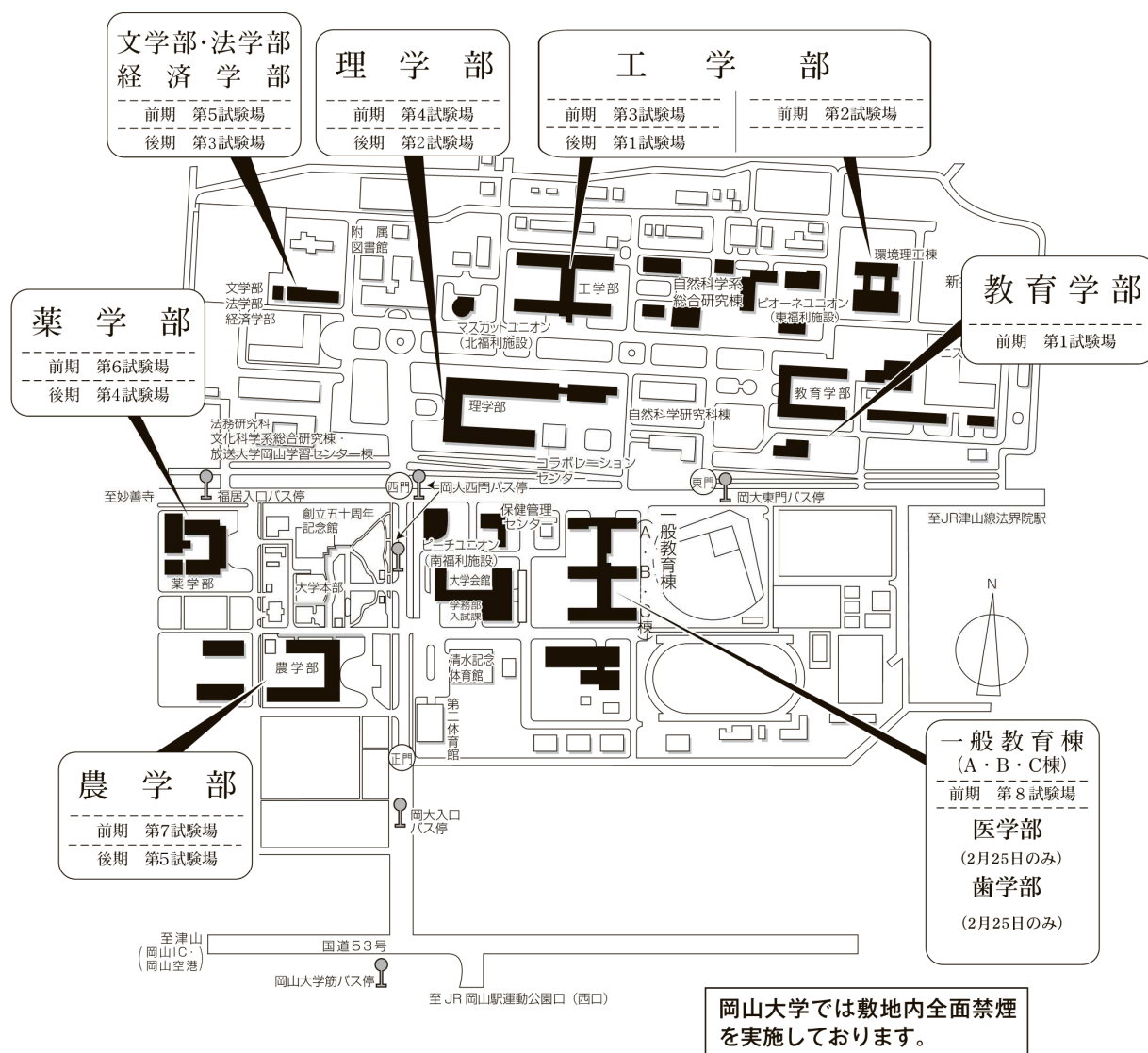
① キャンパス案内図



② 津島キャンパス試験場配置図

個別学力検査等の試験場の表示は予定であり、各自が受験する試験場（確定）については、受験票ダウンロード通知メール送信時に、受験者に通知しますので、注意してください。（33ページ参照）

医学部及び歯学部のみ2月26日（土）の面接及び医学部保健学科及び歯学部の3月12日（土）の後期日程は、鹿田キャンパスにおいて試験を実施します。



＜試験場への経路＞

文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、薬学部、工学部、農学部、
一般教育棟（A・B・C棟—医学部・歯学部）

- ① J R岡山駅運動公園口（西口）バスターミナル22番のりばから岡電バス【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車、「岡大入口」又は「岡大西門」で下車（バス所要時間約10分）
- ② J R岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル7番のりばから岡電バス【16】系統「津高台・半田山ハイツ」行き、【26】系統「国立病院」行き、【36】系統「辛香口」行き、【86】系統「免許センター」行きのいずれかに乗車、「岡山大学筋」で下車、徒歩約7分（バス所要時間約10分）
- ③ J R津山線「法界院駅」で下車、徒歩約10分

※ 岡山大学内の市道は駐停車禁止です。試験当日は公共交通機関を利用するようにしてください。

※ 記載のバス所要時間は通常の交通状況での見込み時間です。試験当日は交通渋滞が予想されます。

※ 試験当日は、J R岡山駅西口（運動公園口）から岡山大学津島キャンパス西門停留所行きの臨時バスが試験時刻に合わせて運行されます。

③ 鹿田キャンパス試験場配置図

医学部及び歯学部2月26日(土)の面接及び医学部保健学科及び歯学部の3月12日(土)の後期日程は、鹿田キャンパスにおいて試験を実施します。



＜試験場への経路＞

医学部、歯学部

- ① J R岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル4番のりばから岡電バス【2H】系統「大学病院」行きに乗車、「大学病院(構内)」で下車、又は【12】系統「岡南営業所」行きに乗車、「大学病院入口」で下車(バス所要時間約15分)
- ② J R岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル3番のりばから岡電バス【22】系統「岡山ろうさい病院」行き、【62】系統「岡南飛行場」行きのいずれかに乗車、「大学病院入口」で下車(バス所要時間約15分)
- ③ J R岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル2番のりばから岡電バス【52】系統「大東」行きに乗車、「大学病院入口」で下車(バス所要時間約15分)

※ 岡山大学内の市道は駐停車禁止です。試験当日は公共交通機関を利用するようにしてください。

※ 記載のバス所要時間は通常の交通状況での見込み時間です。試験当日は交通渋滞が予想されます。

13 合格者発表

合格者の発表は、次表のとおり行います。

試験日程	日 時	発表方法
前期日程	2022年 3月 8日(火) 15時00分の予定	岡山大学ホームページ
後期日程	2022年 3月21日(月) 13時00分の予定	

- 1 岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付で、合格者には合格通知書及び入学案内等(入学手続書類)を本人あてに発送します。

入学手続期限までの期間が非常に短いため、次の日時までに合格通知書等が到着しない場合は、岡山大学学務部入試課(電話 (086)251-7192~7194)へご連絡ください。

前期日程	2022年3月11日(金)午前中
後期日程	2022年3月25日(金)午前中

- 2 合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

ホームページへの掲載期間は、次のとおりとします。

前期日程	2022年3月 8日(火)から3月15日(火)
後期日程	2022年3月21日(月)から3月28日(月)

- 3 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

14 入学手続

入学手続期限は、前期日程、後期日程の各選抜により異なります。

合格者は、次の(1)～(5)に十分注意して、入学手続を完了してください。

(1) 入学手続期限

前期日程	2022年3月15日(火) 17時00分までに必着(郵送)
後期日程	2022年3月26日(土) 17時00分までに必着(郵送)

(2) 入学手続方法

合格通知書とともに送付する「入学案内」を熟読の上、次の必要書類等を整え、入学手続期限までに必着となるよう「書留・速達」として郵送してください。

(3) 入学手続きに必要なもの

- ① 岡山大学受験票
- ② 大学入学共通テスト受験票
- ③ 入学料 282,000円(予定額)

「法学部法学科(夜間主コース), 経済学部経済学科(夜間主コース)は, 141,000円(予定額)」

(注) 1 入学時に入学料改定が行われた場合には, 改定時から新入学料が適用されます。

- 2 入学料は, 入学案内はさみ込みの「入学料振込用紙」により, 金融機関(ゆうちょ銀行又は郵便局を含みます。)窓口からの振込(ATMは利用しないでください。)による納入となります。
(振込手数料が別に必要)

④ 上記以外の本学所定のもの

(4) 留意事項

- ① (1)の入学手続き期限までに入学手続きを完了しなかった場合は, 本学への入学を辞退したものと取り扱います。
- ② 入学料の振込のみでは, 入学手続きを行ったことにはなりません。
- ③ 入学料の減免及び徴収猶予を希望する方は, 73ページの「学生生活等」を参照してください。
- ④ 本学の入学手続きを完了した方は, これを取り消して他の国公立大学・学部に入學手続きを行うことはできません。ただし, 今年度に限り, 「後期日程」の合格者で入学手続きを完了した者が, 「前期日程」の追試験を受験し合格者となった場合はこの限りではありません。
- ⑤ 本学の「後期日程」の合格者で, 他の国立大学の「前期日程」の追試験の受験を申請する場合の入学料の取扱いについては, 以下の連絡先までお問い合わせください。

(5) 入学手続き書類等提出先

合格学部等	郵便番号・住所	担当課 電話番号
全学部	〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1	学務部入試課 (086)251-7192~7194

感染予防について

医学部(医学科, 保健学科)及び歯学部では, 入学当初より病院見学・実習があります。自身の感染, あるいは, 自身から患者(特に免疫能が低下した患者)への感染を防ぐために感染対策が必要であり, 入学前に予防接種を義務化しています。麻疹, 風疹, 水痘, 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の4種類のウイルス疾患について, ワクチン接種歴(2回の接種が必要)が不足している場合, 入学までに必要な予防接種を済ませるようお願いいたします。予防接種の記録は大切に保管しておいてください。詳細な案内文は, 合格通知とともに送付します。

15 学部別入試・教務担当

面接、実技検査等の学部別の入試内容については、次の担当へ問い合わせてください。

また、合格した入試の種類に関係なく、入学後の窓口はすべて次の担当になります。

学 部	担 当	住 所	電 話
文 学 部	文学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1	(086)251-7370
教 育 学 部	教育学系事務部教務学生係	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1	(086)251-7605
法 学 部	法学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1	(086)251-7364
経 済 学 部	経済学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1	(086)251-7365
理 学 部	理学部事務室教務学生担当 (自然系研究科等事務部)	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1	(086)251-7778
医学部(医学科)	医学部医学科担当 (医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ)	〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1	(086)235-7020
医学部(保健学科)	医学部保健学科担当 (医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ)	〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1	(086)235-7984
歯 学 部	歯学部担当 (医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ)	〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1	(086)235-6627
薬 学 部	薬学部教務学生担当 (医歯薬学総合研究科等薬学系事務室)	〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1	(086)251-7923
工 学 部	工学部担当 (自然系研究科等事務部学務課)	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1	(086)251-8020
農 学 部	農学部事務室教務学生担当 (自然系研究科等事務部)	〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1	(086)251-8286

16 追試験の実施

岡山大学では、新型コロナウイルス感染症に罹患した入学志願者の受験機会を確保するため、今年度限りの特例措置として、以下のとおり追試験を実施します。

(1) 追試験の対象者

次のいずれかに該当する者で、(2)の申請受付期間内に追試験の申請をした者。

- ①試験当日に、新型コロナウイルスに感染しており、治癒していない者
- ②新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者として保健所から指定され検査結果が判明していない者
- ③海外在住の者で、新型コロナウイルス感染症の影響により渡日が困難なもの又は待機期間により受験が困難なもの

(2) 申請受付期間

【前期日程】

試験前日（2月24日(木)）まで 9時00分～17時00分（土・日・祝日を除く。）

試験1日目（2月25日(金)） 8時30分～18時00分

試験2日目（2月26日(土)） 8時30分～18時00分

※試験2日目に受付をするのは、医学部、歯学部、薬学部薬学科のみです。また、試験2日目に申請できる者は、試験1日目を受験した者に限ります。

【後期日程】

試験前日（3月11日(金)）まで 9時00分～17時00分（土・日・祝日を除く。）

試験当日（3月12日(土)） 8時30分～18時00分

(3) 申請方法等

①提出書類

- ・医師の診断書（新型コロナウイルスに感染していること（疑いがあることを含む。）及び加療期間が明記されたもの。ただし、(1)追試験の対象者②に該当する者は、病院から発行された検査中である旨の文書。）
- ・出国又は日本への入国が困難であること若しくは待機期間により受験が困難であることがわかる文書等（(1)追試験の対象者③に該当する者のみ。外務省や航空会社のホームページのスクリーンショット、航空券の写しなど。）
- ・岡山大学受験票

②申請方法

(2)の申請受付期間内に下記までご連絡いただき、その指示に従ってください。

岡山大学学務部入試課

【前期日程】

試験前日（2月24日(木)）まで 【電話 (086)251-7192～7194】

試験1日目（2月25日(金)） 【電話 (086)251-7192】

試験2日目（2月26日(土)） 【電話 (086)251-7192～7194】

【後期日程】

試験前日（3月11日(金)）まで 【電話 (086)251-7192～7194】

試験当日（3月12日(土)） 【電話 (086)251-7192～7194】

※申請受付期間経過後は、いかなる理由があっても、追試験の受験を申請することはできません。

③追試験の受験を許可する単位

追試験の受験許可は、1日分の教科・科目等を単位として許可することとします。1つの教科・科目でも受験した場合は、受験済みの教科・科目を無効とし、(6)追試験の配点基準によって選抜します。また、追試験の受験を許可された場合、許可された2日分又は1日分の教科・科目については、本試験の受験はできません。

④注意事項

激しい咳を何度もしているなどの理由により、本学が試験の続行に影響があると判断した場合、追試験の対象者とする場合があります。

(4) 追試験の試験日

前期日程及び後期日程追試験ともに 2022年3月22日(火)
※医学部、歯学部、薬学部薬学科のみ

(注) その他の学部・学科等については、来学を伴う追試験は実施しません。

また、追試験についての追試験は実施しません。

試験時間等の詳細については、受験票ダウンロードの際に合わせてお知らせします。

(5) 追試験の入学者選抜方法

医学部、歯学部、薬学部薬学科については、大学入学共通テストの成績、面接の結果及び書類審査を総合して行います。

上記以外の学部・学科等については、大学入学共通テストの成績及び書類審査を総合して行います。

(6) 追試験の配点基準

追試験の大学入学共通テストの配点は以下のとおりです。以下に記載のない学部・学科の追試験の配点基準は、14～23ページの大学入学共通テストの配点と同じです。

【前期日程】

学部	学科等	大学入学共通テストの配点					
		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語
文学部	人文学科	400	200		100	50	400
法学部	法学科（昼間コース）	600	200		200	100	600
	法学科（夜間主コース）	400	(200)		(200)		400
経済学部	経済学科（昼間コース）	400	(100 又は 200)		400	(100 又は 200)	400
	経済学科（夜間主コース）	280	100		140		280
工学部	工 学 科	機械システム系	200	100	700	700	500
		環境・社会基盤系					
		情報・電気・数理データサイエンス系					
		化学・生命系					
農学部	総合農業科学科	100	50		300	300	300

【後期日程】

学部	学科等	大学入学共通テストの配点					
		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語
文学部	人文学科	300	300		(75 又は 150)	(75)	300
法学部	法学科 (昼間コース)	400	200		200	100	400
	法学科 (夜間主コース)	400	(200)		(200)		400
経済学部	経済学科 (昼間コース)	300	(100 又は 200)		250	(100 又は 200)	250
農学部	総合農業科学科	100	50		150	200	150
							650

(7) 追試験の合格者発表

日 時	発 表 方 法
2022年3月26日 (土) 10時00分の予定	岡山大学ホームページ

- ① 岡山大学ホームページに前期日程及び後期日程の追試験の合格者の受験番号を発表します。なお、入学手続期限までの期間が非常に短いため、合格通知書及び入学案内等 (入学手続書類) を本人あてに発送することとはしません。詳しくは、(8) 追試験に合格した場合の入学手続をご覧ください。
- ② 合格者発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
ホームページへの掲載期間は、2022年3月26日 (土) から2022年3月30日 (水) までとします。
- ③ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

(8) 追試験に合格した場合の入学手続

① 入学手続期間

2022年3月28日(月)～2022年3月30日(水) 8時30分～17時00分

② 入学手続方法

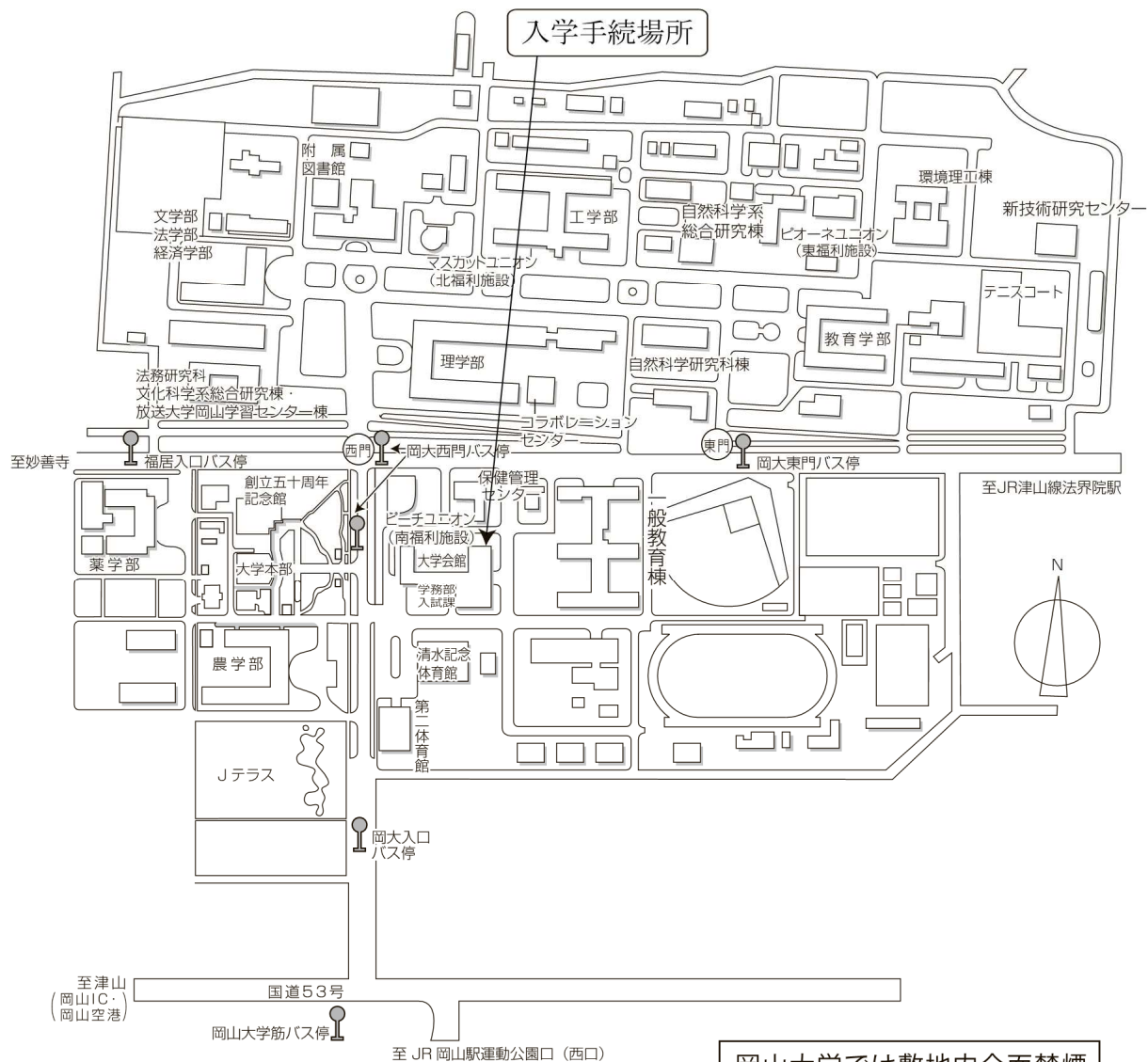
前期日程及び後期日程の追試験の合格者ともに、上記①の入学手続期間内に、本学に来学の上、入学手続をしていただきます。③の必要書類を整え、①入学手続期間内に④入学手続場所まで必ずお越しください。合格通知書及び入学案内等 (入学手続書類) は入学手続時にお渡しします。なお、追試験合格者については、郵送による入学手続は受け付けません。

③ 入学手続に必要なもの

- ・岡山大学受験票
- ・大学入学共通テスト受験票
- ・入学科 282,000円 (予定額) (現金のみ)
(法学部法学科 (夜間主コース), 経済学部経済学科 (夜間主コース) は141,000円 (予定額) (現金のみ)) ※入学時に入学科改定が行われた場合には、改定時から新入学科が適用されます。
- ・学生証用写真1枚 ※医学部医学科は2枚提出してください。
(カラー光沢つやあり仕上げ縁なしで、最近6か月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した縦4cm×横3cmの鮮明なもの。)

④ 入学手続場所

岡山大学学務部入試課 (岡山市北区津島中2-1-1 大学会館1階)



岡山大学では敷地内全面禁煙
を実施しております。

⑤ 留意事項

①の入学手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。また、本学の入学手続を完了した方は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入學手続を行うことはできません。ただし、今年度に限り、「後期日程」の合格者で入学手続を完了した者が、「前期日程」の追試験を受験し合格者となった場合はこの限りではありません。

17 欠員補充

合格者又は入学手続完了者が入学定員に満たない場合は、「追加合格」又は「欠員補充第2次募集」により欠員補充を行います。

(1) 追加合格

実施予定学部	前期日程、後期日程の全学部
対 象 者	いずれの国公立大学にも入学手続を行っていない者
実施予定期間	2022年3月28日(月)から2022年3月31日(木)まで
実 施 方 法	志願票の「通知先」へ、電話により直接本人に連絡しますので、本学からの連絡が確実に受けられるよう所在を明らかにしておいてください。 なお、追加合格の実施の有無については、入試情報の本学ホームページ(https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/nyusi_kekka.html)への掲載(45ページ参照)で情報を提供します。

(2) 欠員補充第2次募集

追加合格だけでは欠員補充ができないと予測される場合は、2022年3月28日(月)以降に欠員補充第2次募集を行います。

実施予定学部	前期日程、後期日程の全学部
出 願 資 格	2022年3月24日(木)の時点で、いずれの国公立大学にも合格していない者(いずれの国公立大学にも出願していない者を含みます。)又は合格していても欠員補充第2次募集出願時にいずれの国公立大学にも入学手続を行っていない者で、かつ、本学が令和4年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目として指定した全教科・科目(14～23ページ参照)を受験した者 なお、この欠員補充第2次募集に出願できるのは、一つの大学・学部です。
選 考 方 法	大学入学共通テストの成績及び調査書により実施します。
出 願 方 法 等	欠員補充第2次募集を実施する場合は、2022年3月28日(月)以降に報道機関(新聞等)を通じて発表するとともに、入試情報の本学ホームページ(https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/nyusi_kekka.html)への掲載(45ページ参照)でも情報を提供します。 なお、出願希望者は、学務部入試課へ問い合わせてください。 【電話 (086)251-7192～7194】

(3) 注意事項

欠員補充第2次募集の出願後、他の国公立大学へ入学手続を行った場合は、受験しても入学許可は得られません。

18 入試情報の本学ホームページへの掲載

本学ホームページ(https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/nyusi_kekka.html)に、合格者発表等の入学
者選抜結果の情報を掲載しています。

また、各学部・学科（課程等）の志願者状況、試験当日の受験上の注意、追加合格等の実施の有無等について、
2022年1月26日(水)10時00分以降 2022年4月4日(月)までの期間、次のとおり掲載します。

情 報 の 内 容	期 間
(1) 志 願 者 状 況	2022年1月26日(水) 10時00分以降 2022年2月 8日(火) まで 志願者状況は、各日の17時00分現在の状況をその日の 19時30分以降にお知らせします。 ただし、2022年1月29日(土)、1月30日(日)の内容 は、2022年1月31日(月)17時00分現在のものと併せ て、2022年2月5日(土)、2月6日(日)の内容は、202 2年2月7日(月)17時00分現在のものと併せてお知ら せします。
(2) 試験当日の受験上の注意	2022年2月 9日(水) 15時00分以降 2022年3月12日(土) まで
(3) 追加合格及び欠員補充 第2次募集実施の有無	2022年3月28日(月) 10時00分以降 2022年4月 4日(月) まで 【追加合格】 1 追加合格を実施する場合は、2022年3月26日(土)までの 入学手続状況により、追加合格を実施する学部・学科等について、 2022年3月28日(月)10時00分以降にお知らせします。 2 2022年3月29日(火)以降は、前日の追加合格の状況を 踏まえた実施状況等について、10時00分以降にお知らせしま す。 【欠員補充第2次募集】 2022年3月28日(月)以降に欠員補充第2次募集を実施 する場合は、2022年3月26日(土)までの入学手続状況によ り、欠員補充第2次募集を実施する学部・学科等及び出願方法等 についてお知らせします。

19 受験者心得

(1) 試験日程

〔前期日程〕 2022年2月25日(金)

事 項	時 限	第 2 時 限		第3時限	実 技 検 査
	教科等	外 国 語 小 論 文	理 科 (1科目) ペーパーイン タビュー	国 語 科 (2科目)	数 学
受験者入室終了		8 : 45	12 : 15	12 : 15	15 : 45
試 験 開 始		9 : 00	12 : 30	12 : 30	16 : 00
試 験 終 了		11 : 00	13 : 30	14 : 30	18 : 00

27ページ及び2月24日(木)に教育学部講義棟玄関前に掲示される連絡事項により確認してください。

〔前期日程〕 2022年2月26日(土)

医学部、歯学部及び薬学部薬学科の面接は、別途指示します。

〔後期日程〕 2022年3月12日(土)

事 項	学 部	文 学 部	法 学 部	経 済 学 部 (昼間コース)	理 学 部
	教科等	小 論 文	小 論 文	小 論 文	面 接
受験者入室終了		9 : 15	9 : 15	9 : 15	8 : 45
試 験 開 始		9 : 30	9 : 30	9 : 30	9 : 00
試 験 終 了		11 : 30	11 : 30	11 : 30	15 : 00頃

事項	学 部	医 学 部		歯 学 部	
	学 科	保 健 学 科			
	教科等	小 論 文	面 接	小 論 文	面 接
受験者入室終了		9 : 15	12 : 15	9 : 15	12 : 15
試 験 開 始		9 : 30	12 : 30～ 17 : 00頃	9 : 30	12 : 30～ 17 : 00頃
試 験 終 了		11 : 30		11 : 00	

事 項	学 部	薬 学 部		工 学 部	農 学 部
	教科等	小 論 文	面 接	面 接	小 論 文
受験者入室終了		8 : 45	12 : 45	8 : 45	9 : 15
試 験 開 始		9 : 00	13 : 00～	9 : 00	9 : 30
試 験 終 了		11 : 00	17 : 30頃	15 : 00頃	11 : 30

(2) 受験教科(科目)

- ① 定められたすべての教科(科目)を受験しなければなりません。一部の教科(科目)でも受験しなかった方は受験を放棄したものとみなされ、失格となります。
- ② 教育学部、経済学部経済学科(昼間コース及び夜間主コース)の前期日程を受験する方が、出願時に志願票の「選択届出教科・科目」欄により届け出た以外の教科・科目を受験した場合は、失格となります。
- ③ 理科(受験科目を選択して受験する場合)の受験科目は、試験室で選択してください。

(3) 試験場

受験票のダウンロード通知メールを送信する際に、受験する試験場名を通知するので、34～36ページ記載の(3)試験場案内の「①キャンパス案内図」、「②津島キャンパス試験場配置図」及び「③鹿田キャンパス試験場配置図」により確認してください。

(4) 試験室

- ① 前期日程は、2022年2月24日(木)、後期日程は、2022年3月11日(金)のそれぞれ10時頃から試験当日まで、配置図を試験場玄関に掲示しますので、各自が受験する試験室及び試験場本部を確かめておいてください。ただし、原則として、試験場の建物内に入ってははいけません。
- ② 教育学部前期日程の実技検査(音楽実技Ⅰ・音楽実技Ⅱ、美術実技Ⅰ・美術実技Ⅱ、体育実技Ⅰ・体育実技Ⅱ)を受験する方は、教育学部講義棟玄関前の掲示により詳細を確認してください。

(5) 集合時刻

各自の受験する各教科等の試験開始25分前までに、割り当てられた試験場に集合してください。

なお、この時刻までに掲示をよく読み、用便等も済ませておいてください。

また、試験当日は交通渋滞によるバス等の遅延が予想されますので、早めに試験場に着くようにしてください。

(6) 試験室への入室

各自の受験する各教科の試験開始20分前のサイレン又は振鈴で試験室に入室し、入室後は、直ちに自分の受験番号の表示してある席に着席し、監督者の指示を待ってください。

なお、指示があるまでは絶対に問題及び解答用紙冊子に触れてはいけません。

また、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、オーディオプレーヤー等の電子機器類は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。

(7) 遅刻者

遅刻時間が試験開始後30分を超えたときは、入室を許可しません。30分以内のときは、試験場入口の受付又は試験室の監督者に申し出て、その指示に従ってください。

(8) 携行品

- ① 岡山大学受験票、大学入学共通テスト受験票、筆記用具(鉛筆、ボールペン又はシャープペンシル)を持参してください。このほか、消しゴム、鉛筆削り、鉛筆キャップ、時計(通信機能があるもの・辞書や電卓等の機能があるもの・それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。)、三角定規、コンパス、定規、眼鏡は机の上に置くことができます。

なお、下敷の持ち込み、計算機の使用は許可しません。また、試験時間中は「電動式鉛筆削り」及び「時計のアラーム」は使用してはいけません。

※ **大学入学共通テスト受験票も必要ですので、忘れないように持参してください。**

- ② 前記①以外の携行品は、カバン等にまとめて座席の下に置いてください。

- ③ 教育学部の実技検査(音楽実技Ⅰ・音楽実技Ⅱ, 美術実技Ⅰ・美術実技Ⅱ, 体育実技Ⅰ・体育実技Ⅱ)を受験する方は, 上記の携行品のほか次のものを用意してください。〔27ページ記載の「実技検査の内容」の各(注)も参照してください。〕

ア 音楽実技Ⅰ・音楽実技Ⅱを受験する方のうち, 管弦打楽器で受験する方は, 各自, 管弦打楽器を持参してください。

イ 美術実技Ⅰ・美術実技Ⅱを受験する方は, 鉛筆デッサンに必要な鉛筆, 消しゴム, 絵画又は構成に合った水性絵の具など, それに必要な用具を持参してください。

ウ 体育実技Ⅰ・体育実技Ⅱを受験する方は, 必要に応じて, 各自, 運動用ウェア, 体育館用シューズ等を持参してください。

(9) 受験票

- ① 試験場の建物に入るときは, 岡山大学受験票を提示できるよう, あらかじめ準備しておいてください。
② 岡山大学受験票及び大学入学共通テスト受験票は, 着席後, 机の上の受験番号票の手前に置いてください。

(10) その他の注意

- ① 問題冊子, 下書き用紙は必ず持ち帰ってください。
② 試験室に入室してから試験終了まで退室は認めません。ただし, 試験中の発病等やむを得ない場合には, 手を挙げて監督者の指示に従ってください。なお, 面接の場合は, 試験場係員の指示に従ってください。
③ 試験中, 用便などで席を立ちたいときは, 手を挙げて監督者の指示に従ってください。
④ 監督者の指示に従わないとき又は不正行為をしたとき若しくはしようとしたときは, 失格とします。
⑤ 岡山大学受験票を紛失した方又は忘れた方は, 試験当日, 試験場本部に届け出て「仮受験票」の交付を受けてください。
⑥ 試験場の建物内では, 静粛にしてください。また, 敷地内での喫煙は禁止します。
⑦ 試験期間中, 受験者及び付添者の自動車の構内乗入及び駐車は禁止します。
なお, バイクは構内入口でエンジンを停止し, 押して, 指定された場所に駐車してください。
⑧ 試験当日は本学構内の食堂, 軽食施設での食事提供及び昼食をとることは禁止しますので, 昼食を持参し, 試験室の自席で昼食を取ってください。後期日程では特に, 理学部, 医学部保健学科, 歯学部, 薬学部, 工学部を受験する方は, 昼食を持参してください。

麻しん(はしか)・インフルエンザに注意

麻しんは、麻しんウイルスによって引き起こされる感染症で、発熱、咳、鼻水といった風邪症状の後に発しんと高熱が現れ、脳炎などを併発して重症化することもあります。非常に感染力が強く、予防には生後1歳以降に2回のワクチン接種が必要です。未だの場合は医療機関に相談の上、必要な回数のワクチン接種を受けてください。

インフルエンザも感染力が非常に強く、ワクチン接種は予防手段の一つです。岡山大学を受験するに当たっては、日頃のがいや手洗いの励行などの体調管理とともに、これらウイルス感染症対策に留意してください。

その他、水痘(水ぼうそう)、風しん、流行性耳下腺炎(ムンプス、おたふく風邪)もワクチン接種で予防可能な感染症であり、麻しんと同様に2回の接種が必要です。特に、入学後に病院実習が予定されている医・歯学部、薬学部薬学科、教育学部養護教諭養成課程を受験される方は、あらかじめ予防接種を受けて記録を保存しておいてください。

以上のワクチン接種を終えられた方には、加えて髄膜炎菌ワクチンの接種をお勧めします。特に、寮や合宿など集団生活を予定されている方にはお勧めです。(※これらワクチン接種は全て自費となります。)

詐欺まがいの行為に注意

例年、岡山大学試験場及び岡山駅周辺において本学職員を装うなどして、受験者に『合否連絡をする』、『緊急時に自宅に連絡する』などと言葉巧みに近寄り、受験番号・氏名・住所・電話番号などを記入させ、現金を要求する行為が発生しています。

試験当日、本学職員が以上の行為をすることは一切ありません。

不審者を見たり、声をかけられたりしたら、本学職員(『岡山大学』の腕章着用)まで連絡してください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、試験当日は不織布マスクの着用(鼻と口の両方を確実に覆うこと)をお願いします。やむを得ず不織布マスクを着用できない方は、事前に岡山大学学務部入試課(086-251-7192～7194)までお知らせください。

試験場に入る際には、試験場入口等に設置しているアルコール消毒液での手指消毒にご協力ください。

また、試験の7日程度前から、毎朝必ず検温の上、体調の変化の有無を確認してください。試験当日の検温で37.5度以上の熱がある場合は、試験場へ入館する際、本学職員へその旨を申し出てください。

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP 1

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



STEP 2

2



Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト▶ <https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>

または、

大学ホームページ▶ <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html>

からアクセス



STEP 3

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。マイページ登録は随時可能です。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた「初期パスワード」にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをおしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。**

セブン-イレブンの場合

払込票番号
番号メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁) **58021** ※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

受付完了後、募集要項記載の日に受験票ダウンロード通知がメールで送信されます。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON



Famiポート

あなただけのコンビニ、FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

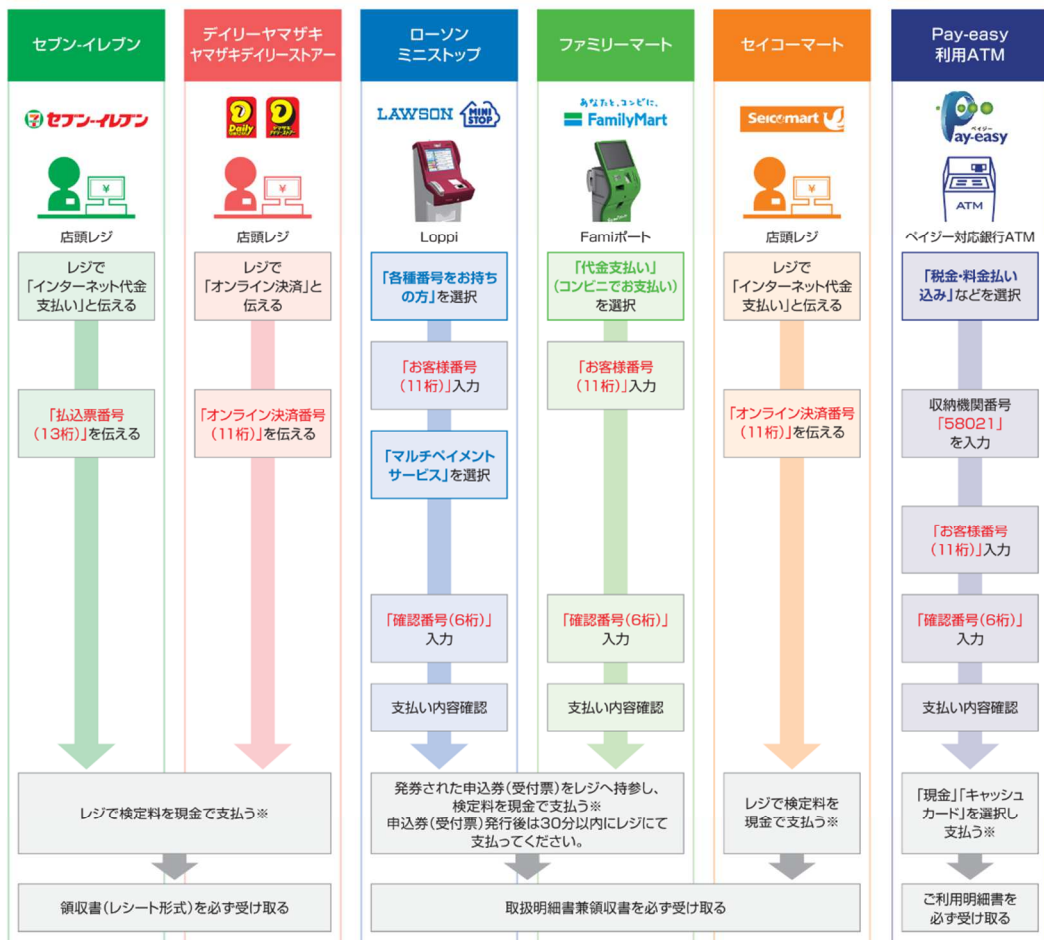
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

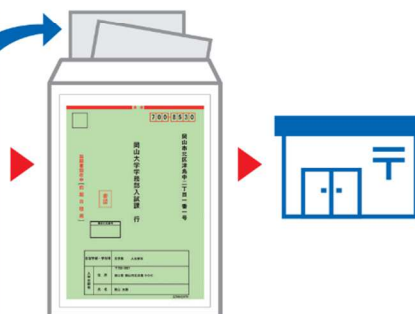
必要書類の郵送

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全てカラー印刷し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。※出願締切日は各募集要項を参照してください。

必要書類は6～8ページを
参照して準備してください。



出願書類の郵送先は各募集要項を参照してください。



出願書類提出用封筒宛名シート
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
封筒に貼り付けて作成

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は各募集要項を参照してください。

※いったん受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日23時まで、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票・写真票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。



【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。

(注) 送付された願書等が本学に到着した後に、到着した旨の連絡はいたしません。また、配送されているかを確認する場合は、「郵便追跡サービス」をご利用ください。

【URL : <https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>】

21 入試情報の開示

2022年度入試の入試情報開示を希望する方には、ホームページ掲載の『入試情報の開示』により、2022年5月2日（月）～5月31日（火）の間に開示します。

（注1）入試情報の開示には、マイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。

（注2）一部の教科（科目）でも受験しなかった者、一次選考において不合格であった者及び選考を辞退した者は、入試情報開示の対象となりません。

〔問い合わせ先〕

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

岡山大学学務部入試課（大学会館1階）

電話 (086)251-7192～7194

【URL】<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/kaiji01.html>

22 アドミッション・ポリシー等

(URL <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/undergraduate.html>)

〔岡山大学ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）〕

岡山大学では、各学部所定の期間在学し、所属学部の定める授業科目を履修して、所定の単位数を取得し、以下の学士力を基本的に修得した学生に学位を授与する。

人間性に富む豊かな教養【教養】

世界の多様な課題に対して関心を持ち、主体的な課題解決に向けての論理的思考力・判断力・創造力を有し、先人の足跡に学び、人間性や倫理観に裏打ちされた豊かな教養を身につけている。

目的につながる専門性【専門性】

専門的学識と時代を担う技術を身につけているとともに、それらと自然・社会とのつながりを意識し、持続可能な社会の実現に貢献できる。

効果的に活用できる情報力【情報力】

必要に応じて自ら情報を収集・分析し、正しく活用できる能力を有するとともに、効果的に情報発信できる。

時代と社会をリードする行動力【行動力】

多様性や包摂性といった共生・共創のための国際感覚とともに、社会生活に求められるコミュニケーション能力を有し、持続可能な社会の実現に向けて、的確に行動できる。

生涯にわたる自己実現力【自己実現力】

自立した個人として能力や強みを発揮し、生涯にわたって自分と他者または社会とのつながりの中で調和を保ちつつ、人類全体の発展に貢献できる。

〔岡山大学カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）〕

岡山大学は、本学のディプロマ・ポリシーに掲げる学士力（人間性に富む豊かな教養、目的につながる専門性、効果的に活用できる情報力、時代と社会をリードする行動力、生涯にわたる自己実現力）を備え、世界の多様な課題に取り組むことのできる人材を育成するため、教養教育科目および専門教育科目を提供しています。

教養教育科目は、全学部の学生が共通に受ける授業と位置付け、学生自身の専門に偏ることのないよう、幅広い学問領域の科目群の履修を求めるカリキュラムを設定しています。また、専門教育科目は、学生が属する学部・学科等に特有の授業内容で構成され、各学部・学科等の教育目的に則した科目群の履修を求めるカリキュラムを設定しています。これら教養教育科目ならびに専門教育科目を体系化したカリキュラムを編成し、学生に提供します。

また、『人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築』という本学の目的を踏まえ、持続可能な社会の実現に貢献できる人材育成を意識した学修方法・学修過程、学修成果の評価に取り組んでいます。

〔岡山大学アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）〕

教育内容・特色

岡山大学は社会に開かれた大学として、質の高い教育と先導的な研究を実践し、「高度な知の創成と的確な知の継承」を実現するための中核的な役割を担っています。

教養教育科目および専門教育科目を体系化したカリキュラムの形で学生に提供することにより、本学のディプロマ・ポリシーに掲げる学士力（人間性に富む豊かな教養、目的につながる専門性、効果的に活用できる情報力、時代と社会をリードする行動力、生涯にわたる自己実現力）を備え、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

求める人材

岡山大学は、本学での教育に必要な資質と基礎学力を有し、本学での主体的な学修を通じて持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身に付けることに強い意欲を持つ人を、多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

入学者選抜の基本方針

各学部学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

〔各学部のアドミッション・ポリシー等〕

〔文学部〕

教育内容・特色

人文学科1学科制のもとで、「哲学・倫理学」「芸術学・美術史」「地理学・社会学・文化人類学・社会文化学」「心理学」「歴史学・考古学」「言語学・現代日本語学」「日本語・日本文学」「外国語・外国文学」の8つの教育分野を設け、幅広い学習を保証しています。1年次生は「人文学の基礎」を含む教養教育科目に加え、「人文学入門演習」「人文学の論点」などの専門教育科目を履修することを通して、人文学のエッセンスを学ぶとともに、専門分野の決定に結びつけていきます。2年次以降の学生は、「人文学概説」で各分野の学問の体系的な知識を身につけ、「人文学講義」で研究の最先端の成果を学びます。また「実践演習」「課題演習」では、研究方法に関する指導を受けながら、学びの集大成としての卒業論文に取り組みます。複数の分野にまたがる履修や分野を超えて開設されるテーマ型の科目群であるクラスターの履修を推奨するとともに、資格取得のためのプログラムや留学を目指す外国語習得プログラムを通じて豊かな経験と感性を育み、人間の築き上げた文化に対する理解を深めます。そして、複雑で多様な現代社会を生き抜くために必要な思考力と表現力を身につけ、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

求める人材

文学部人文学科では、高校で履修した基礎的な知識を備え、課題を発見し解決していく意欲と能力をもち、論理的な思考とそれを的確に表現する力量を備えている人を求めます。入学後は次のような人材に成長できる人を求めています。

1. 哲学・倫理・芸術に関心をもち、幅広く本や芸術作品に親しんでいる人
2. 心や行動、社会や文化、それらと自然環境との関係や地域性に関心をもち、自ら情報を収集して、データに基づいた議論に取り組める人
3. 日本と世界の歴史や異文化に関心があり、斬新な発想と論理的な思考で、過去と現代のつながりを学ぼうとする意欲のある人
4. 言葉そのものの仕組みや歴史、言葉の多様性と普遍性、地域・社会・文化と言葉の関係などに関心や問題意識があり、それらについて科学的に研究する方法を学びたいと思っている人
5. 言葉と文化に対する感性を養いつつ、人間および世界について問うことで、現代社会と積極的に関わろうとする意欲をもつ人
6. 地域・世界のあり方を把握し、持続可能な社会を実現することに強い意欲を持つ人

入学後の学修のため、特に以下の教科の内容を修得していることが望まれます。

【国語、外国語、地理歴史、公民】

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

5～6教科の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査では、国語及び外国語（英語）の2教科を課し、人文学を学ぶ上で基盤となる科目への理解度と応用能力を評価します。

・一般選抜(後期日程)

4～6教科の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査では、小論文を課し、人文学を学ぶ上で重要な論理的思考力、読解能力及び表現能力を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(国語、外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	個別学力検査(小論文)	☆	調査書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

〔教育学部〕

教育内容・特色

教育学部の使命は、高度な教育実践力を身につけた教師を育成するとともに、教育研究の発展に寄与することです。

教育学部は、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の教諭、養護教諭を目指す学生を育てています。教師には幅広い教養と専門性が求められます。そのために、人文科学、社会科学、自然科学、医学などを教育の視点から学ぶとともに、教育実習等を通して教育実践力を身につけることができます。

求める人材

1. 基礎的な学力を持ち、学校教育への関心と理解そして熱意がある人
2. 学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人

3. 子供の発育発達と心身の健康について学び、豊かな感性を育みたい人
4. 子供たちと一緒に活動することが好きな人
5. 多様な人々と連携・協働しながら地域社会に貢献していく意欲がある人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では授業に意欲的に取り組んでください。学習内容を習得するだけでなく、その楽しさを発見してください。良い教師とは、学ぶことの楽しさを伝えることができる人です。子供の学びと発達、心身の健康、教育をめぐる社会の問題に興味をもって自分なりに考えたり、部活動やボランティアなどに積極的に参加したりするなど、幅広い経験を積んでください。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストについては、5教科7科目又は8科目、若しくは6教科7科目又は8科目を課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

個別学力検査については、学校教育教員養成課程は、国語、理科、数学、外国語（英語）の4教科からの2教科か、音楽実技、美術実技、体育実技のいずれかを選択し、教員を目指す上で基盤となる科目への理解度と応用能力を評価します（志望するコース、専修・系により選択教科に指定があります）。養護教諭養成課程は、小論文及びペーパーインタビューを課し、養護教諭の仕事と子供の発育発達や健康についての理解力、思考力、表現力を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜（前期日程）	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査（国語、理科、数学、外国語、実技）（注1） 小論文（注2） ペーパーインタビュー（注2）	☆	ペーパーインタビュー（注2） 調査書

（注1）学校教育教員養成課程で実施します。志望するコース、専修・系により選択科目に指定があります。

（注2）養護教諭養成課程で実施します。

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合があります。

【法学部】

教育内容・特色

持続可能な社会の実現に向けて、現実社会で生起する諸課題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通して、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に課題を解決できる法的思考能力（リーガル・マインド）
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸課題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力
3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 持続可能な社会の実現といった世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

入学者選抜の基本方針

法学部での学習にあたっては、世界への関心を持つと同時に、自分の考え方とは異なる考え方を含めて様々な考え方について、思いつきや感覚的な判断に終始するのではなく、理論的に検討しつつ再構成してゆく作業を着実に進めることが求められます。こうした資質があるかどうかは、高校までの学習を着実に積み上げてきた結果としての学力を基本にして判断されます。

法学部 法学科（昼間コース）

教育内容・特色

持続可能な社会の実現に向けて、現実社会で生起する諸課題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通して、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に課題を解決できる法的思考能力（リーガル・マインド）
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸課題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力

3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 持続可能な社会の実現といった世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

5～6教科の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。2教科の個別学力検査では、国語・外国語を課し、法学・政治学を学ぶ上で基盤となる科目への理解度と応用能力を評価します。

・一般選抜(後期日程)

5～6教科の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査では、小論文を課し、法学・政治学を学ぶ上で特に重要な、読解能力、論理的思考力、表現能力を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	個別学力検査(国語、外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	個別学力検査(小論文)	☆	調査書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

法学部 法学科(夜間主コース)

教育内容・特色

持続可能な社会の実現に向けて、現実社会で生起する諸課題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通して、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に課題を解決できる法的思考能力(リーガル・マインド)
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸課題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力
3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 持続可能な社会の実現といった世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

3～4教科の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。2教科の個別学力検査では、国語・外国語を課し、法学・政治学を学ぶ上で基盤となる科目への理解度と応用能力を評価します。

・一般選抜(後期日程)

3～4教科の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査では、小論文を課し、法学・政治学を学ぶ上で特に重要な、読解能力、論理的思考力、表現能力を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	個別学力検査(国語、外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	個別学力検査(小論文)	☆	調査書

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

〔経済学部〕

教育内容・特色

経済学・経営学・会計学の専門知識と分析力を身に付けるための講義科目に加え、アクティブ・ラーニング（AL；学生自ら積極的に参加する授業形態）を中心とする演習・研究等の少人数・双方向型科目群が用意されています。これらの特色ある教育内容により、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を育成しています。

経済学部には昼間コースと夜間主コースがあり、それぞれのコースに特色を持ったカリキュラムが用意されています。

求める人材

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

1. 経済問題・社会問題・持続可能な社会の実現に関心がある人
2. 論理的に考えること、もしくは数学を用いた分析が好きな人
3. 発言や行動が積極的で、民間企業、官公庁、NGOやNPO等の組織の中でリーダー的な役割を果たしたいと望む人
4. 英語をはじめとした外国語を駆使して、国際的な舞台で活躍したいと希望する人
5. 弱者にたいする思いやりと社会における公正を大切にして、人々のために働く情熱を持った人
6. 本学部での主体的な学修を通じて、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身につけることに強い意欲を持つ人

なお、入学後の学修のため、入試方法に関わりなく、国語・数学・外国語の各教科科目に関しては、高等学校卒業レベルの基礎学力を有していることが求められます。

入学者選抜の基本方針

昼間と夜間主の各コースのアドミッション・ポリシーを参照ください。

経済学部 経済学科(昼間コース)

教育内容・特色

経済学・経営学・会計学の専門知識と分析力を身に付けるための講義科目に加え、アクティブ・ラーニング（AL；学生自ら積極的に参加する授業形態）を中心とする基礎研究・卒業研究等の少人数・双方向型科目群が用意されています。

専門教育は、経済学・経営学・会計学の学問分野を分類した5つの専門科目群に、アクティブ・ラーニング主体の実践型科目群、外部講師による社会連携型科目群等を加えた合計8つの科目群（ユニット）から成り、それらの組合せに応じて5つの大科目群（モジュール）が構成されます。同一モジュール内の科目を履修（系統履修）していくと領域内の専門性を高めることができ、複数のモジュールに跨って履修（横断履修）すると専門知識を体系的に広げていくことができます。具体的なモジュールとして、経済分析モジュール、政策モジュール、国際比較モジュール、組織経営モジュール、会計学モジュールがあります。学生は、自分が将来就きたい仕事を早くから意識して、細やかな履修指導を受けつつ、モジュールやユニットを適切に選択し履修することによって、自らの関心や進路に合致した専門的知識・能力を身につけ、それをさらに高め広げていくことができます。これらの特色ある教育内容により、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

求める人材

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

1. 経済問題・社会問題・持続可能な社会の実現に関心がある人
2. 論理的に考えること、もしくは数学を用いた分析が好きな人
3. 発言や行動が積極的で、民間企業、官公庁、NGOやNPO等の組織の中でリーダー的な役割を果たしたいと望む人
4. 英語をはじめとした外国語を駆使して、国際的な舞台で活躍したいと希望する人
5. 弱者にたいする思いやりと社会における公正を大切にして、人々のために働く情熱を持った人
6. 本学部での主体的な学修を通じて、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身に付けることに強い意欲を持つ人

なお、入学後の学修のため、入試方法に関わりなく、国語・数学・外国語の各教科科目に関しては、高等学校卒業レベルの基礎学力を有していることが求められます。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

5～6教科7～8科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を評価します。個別学力検査では、国語・数学・外国語の中から2科目を課し、経済学部における学修の基盤となる科目の理解度と応用力を評価します。

・一般選抜(後期日程)

5～6教科7～8科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を評価します。個別学力検査では、小論文により、経済学部における学修に重要な知識・思考力・読解力・文章表現力を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(国語、数学、外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	小論文	☆	調査書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

経済学部 経済学科(夜間主コース)

教育内容・特色

経済学・経営学・会計学の専門知識と分析力を身に付けるための講義科目に加え、アクティブ・ラーニング（AL；学生自ら積極的に参加する授業形態）を中心とする演習等の少人数・双方向型科目群が用意されています。

1年次の専門基礎科目によって経済学・経営学・会計学の基礎知識を体系的に学修した後、2年次以降の専門教育科目および3年次の演習科目を通して、専門性を高めていきます。2021年度からは法学部夜間主コースと共同で地域人材育成プログラムを立ち上げ、両学部のある一定数の専門教育科目を共通専門科目と位置づけた教育プログラムを編成しています。

入学してくる学生の学修目的に合わせた履修コース制がとられており、総合学修コースでは経済・経営・会計分野の幅広い知識と専門性の獲得を目指し、実践力強化コースでは経済・経営・会計分野の専門性と法学分野の専門性の修得によって実践力強化を目指します。

さらに意欲を持った学生が専門的知識や分析力を磨くための制度として、「テーマ学修」ならびに「昼間コース演習履修」が設けられています。これらの特色ある教育内容により、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

求める人材

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

1. 経済問題・社会問題・持続可能な社会の実現に関心がある人
2. 論理的に考えること、もしくは数学を用いた分析が好きな人
3. 発言や行動が積極的で、民間企業、官公庁、NGOやNPO等の組織の中でリーダー的な役割を果たしたいと望む人
4. 英語をはじめとした外国語を駆使して、国際的な舞台で活躍したいと希望する人
5. 弱者にたいする思いやりと社会における公正を大切に、人々のために働く情熱を持った人
6. 本学部での主体的な学修を通じて、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身につけることに強い意欲を持つ人

とくに夜間主コースでは、経済的な事情などで昼間働きながら勉強を続けたいという意欲のある人、あるいは既に社会で一定の役割を果たしているが、なお自己の可能性を追求し能力を向上させたいと考える人を歓迎します。

なお、入学後の学修のため、入試方法に関わりなく、国語・数学・外国語の各教科科目に関しては、高等学校卒業レベルの基礎学力を有していることが求められます。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

4教科4科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を評価します。個別学力検査では、国語・数学・外国語の中から1科目を課し、経済学部における学修の基盤となる科目の理解度と応用力を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(国語、数学、外国語)	☆	調査書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

〔理学部〕

教育内容・特色

理学部は、数学科、物理学科、化学科、生物学科、地球科学科の5学科に加え、臨海実験所、界面科学研究施設の2附属施設から構成されています。理学部では、4年一貫の少人数教育を採用しています。1年次では教養科目を学びつつ、各学科で基礎的な専門科目を学びます。2・3年次では研究活動に関連する専門科目を学び、4年次で特定のテーマに沿った課題研究（卒業研究）やセミナーなどを通じて専門知識を究めます。これらの教育を通じて、物事や身の周りのさまざまな事象の本質をつかみ、論理的に思考できる能力を養成し、以下のような人材を育成します。

1. 自然科学の幅広い分野の基礎知識を習得し、広い視野と柔軟な研究能力を身につけ、独創的な研究を推進できる人材
2. 習得した専門分野の知識を活用する能力を持ち、自らが新しい分野に積極的に挑戦できる人材
3. 幅広い教養と英語によるコミュニケーション能力を身につけ、グローバル化が進むこれからの世界で活躍し、広く国際社会に貢献できる人材

求める人材

理学部では、基礎的かつ総合的な学力を重視しつつ、以下のような意欲と能力をもった学生を求めています。

1. 自然科学の基礎を学び、その知識や能力を社会で活かしたいと考える人
2. 自然現象を原理や法則から理解したいと考える人
3. 真理探究への情熱をもっている人

入学後の学修のため、以下の科目の内容を習得していることが望めます。

【数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B】

【理科：各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。】

【外国語（英語）：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ】

入学者選抜の基本方針

各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

理学部 数学科

教育内容・特色

数学科では、数や空間をはじめとする現代数学の諸概念と、それらの調和があやなす美しい理論の体系を学びます。基礎から無理なく学べる独自のカリキュラムを設け、コンピュータを用いた情報関連科目の教育にも力を入れています。

1学年20余名の仲間とともに4年間学ぶ中で生まれる親密な雰囲気と、約15名の教員によるきめ細かな指導も本学科で学ぶ大きなメリットです。数学の学習を通して得られる柔軟な発想力や論理的思考力は、情報化され激しく変化する現代社会を生きて行く上でも、心強い味方となるでしょう。

このような恵まれた環境の中で、次のような能力の発展・向上を目指します。

- ・確かな基礎学力のもとに筋道を立てて問題解決にあたる能力
- ・自ら必要な文献および資料を収集し効果的に活用する能力
- ・自分の考えをわかりやすく伝えるコミュニケーション能力
- ・他者の立場を尊重し自らを省みる謙虚さをもって行動する能力

求める人材

数学科では、次のような学生を求めています。

1. 大学において数学を学ぶための基礎学力を備えている人
2. 数学に対するセンスと愛情を持っている人
3. 自らの考えを論理的に表現できる人

入学後の学修のため、数学は以下の科目の内容を修得していることが望めます。

【数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B】

また理科は以下の科目のうち複数の科目を履修していることが望めます。

【物理：物理基礎、物理】、【化学：化学基礎、化学】、【生物：生物基礎、生物】、【地学：地学基礎、地学】

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

高校卒業程度の基礎知識を身につけているとともに、特に数学、理科、外国語について十分な基礎学力を有する人を選抜します。大学入学共通テストでは、5教科7科目の試験を課して幅広い基礎学力を評価し、個別学力検査では、数学、理科(2科目)、外国語(英語)を課して数学を学ぶ上で必要な基礎学力を総合的に評価します。

・一般選抜(後期日程)

高校卒業程度の基礎知識を身につけているとともに、数学に対する知的好奇心や探求心を有する人を選抜します。大学入学共通テストでは、5教科7科目の試験を課して幅広い基礎学力を評価し、面接では、数学を学ぶための意欲の高さと適性を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(数学、理科、外国語(英語))	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	面接(口述試験を含む)	☆	調査書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

理学部 物理学科

教育内容・特色

物理学科では素粒子・宇宙物理学から物質科学まで多岐にわたり、自然界の基本法則を探究する研究が行われています。

1, 2年では、力学・電磁気学・熱力学・量子力学といった基本的な物理学の基礎を勉強します。3年次にはより専門的な相対論・素粒子物理・超伝導・磁性の授業が始まり、4年次には、各研究室に所属し、世界最先端の科学に触れ、卒業研究を行います。さらに高度な研究は大学院で行われます。研究手段は理論・実験があり、これらの中で各自学生が主体的に興味ある研究分野を見つけ、物理学の研究を行います。これらの講義・演習・研究を通じて、ディプロマ・ポリシーに掲げる能力の発展・向上を目指します。

- ・物理に関する知識を習得し、科学的知識を通じて論理的に考え判断することができる能力
- ・問題発見とその解決、新しい現象や考え方の探求により広く社会に貢献できる能力

求める人材

1. 自然科学の基礎としての理科（物理）を学び、研究し、社会で活かしたいと考える人
2. 基本法則から自然現象を理解し、説明したいと考える人
3. 知識を発展させ、実際に使ってみたいと考える人

物理学の研究では、学力・知識だけでなく、自然界の基本原則と法則の探求に対する好奇心と情熱、そして、日々の努力が重要です。共に物理学の探求について語り合える熱意ある学生達が集まることを期待します。

入学後の学修のため、物理学科では、以下の科目の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学 I, 数学 II, 数学 III, 数学 A, 数学 B】

【理科（物理）：物理基礎, 物理】

【外国語（英語）：コミュニケーション英語 I, コミュニケーション英語 II, コミュニケーション英語 III, 英語表現 I, 英語表現 II】

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

大学における教養教育を受けるために必要な基礎学力と幅広い知識に加え、物理学の専門教育を受ける上で必要な数学・理科・外国語（英語）について必要十分な学力を有する人を選抜します。大学入学共通テストでは、5教科7科目の試験を課すことにより、基礎学力を検査します。個別学力検査では、物理を含む理科2科目と数学・外国語（英語）を課し、基礎学力を総合的に評価します。

・一般選抜(後期日程)

大学における教養教育を受けるために必要な基礎学力と幅広い知識に加え、物理学の専門教育を受ける上で必要な学力と学習意欲・熱意を持つ人を選抜します。大学入学共通テストでは、5教科7科目の試験を課すことにより、幅広く基礎学力を検査します。個別学力検査では、面接において物理学の基礎知識と物理学を学ぶ意欲と熱意を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(数学, 理科, 外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	面接(口述試験を含む)	☆	面接調査書

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

理学部 化学科

教育内容・特色

理学部化学科は、広い視野・論理的な思考力・科学的モラル・高い研究能力・行動力と国際性を身につけ、自然科学、特に物質に関する専門知識をいかして、新しい分野に積極的に挑戦できる研究者や、教育を含めた社会の諸分野で活躍できる人材の育成を目的としています。このため、物質の構造・物性・反応性をミクロとマクロの視点から多面的に理解することができるよう、充実した化学関連分野の講義と実験を通し、広範な化学の領域を体系的に学びます。また、自然科学のみならず社会科学や地球規模の諸問題も理解し、人類の持続的発展に貢献できるように、多彩な教養教育科目および自然科学関連基礎科目も選択し勉強します。さらに、分子や分子集合体の幾何学および電子的構造の解析、物質の構造と物性および反応性との相関の分子レベルでの解明、高機能性や生理活性を有する新物質の創製などをめざす最先端の研究を課題研究として自ら実施することで、社会の要請に応える高度な専門知識と実践的な技術の獲得を目指します。

求める人材

化学の知識は長い間の人類の英知の結晶であることを理解し、広く社会に貢献できる専門性の高い確かな実力を身につけた人材を養成するため、化学科では次のような人物を求めています。

1. 化学および関連分野の基礎的事項を習得し、それらを体系的に組み立てながら科学の未踏分野に挑み、その解明に貢献しようとする人
2. 新規な機能をもつ物質の創製や新しい化学的手法に基づいて、地球温暖化・環境・エネルギー資源など人類が直面している問題の解決に意欲をもつ人

また、化学および自然科学の研究では、学力・知識だけでなく、自然の仕組みや基本法則の探求に対する好奇心と情熱、そして日々の努力が重要です。熱意を持って未知の課題に取り組める人が集まることを期待しています。

入学後の学修のため、以下の科目（物理、化学、生物、地学）から、化学を含む2科目以上の内容を修得していることが望まれます。

【物理：物理基礎、物理】、【化学：化学基礎、化学】、【生物：生物基礎、生物】、【地学：地学基礎、地学】

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

高校卒業程度の基礎学力と幅広い知識に加え、化学・数学・英語について十分な学力を有する人を選抜します。大学入学共通テストでは5教科7科目を課して基礎学力を評価し、個別学力検査では化学を含む理科2科目・数学・外国語（英語）を課して、より専門的な学力を総合的に評価します。

・一般選抜(後期日程)

高校卒業程度の基礎学力と幅広い知識を有し、自然の仕組みや基本法則に興味を持つ人を選抜します。大学入学共通テストでは5教科7科目を課して基礎学力を評価し、個別学力検査では面接により化学を学ぶための意欲の高さと適性を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(数学、理科、外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	面接(口述試験を含む)	☆	調査書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

理学部 生物学科

教育内容・特色

生物学科では、動物、植物、藻類、バクテリアなど様々な生物を材料に、生物学の様々な分野（分子、遺伝、細胞、光合成、遺伝子発現、発生、神経、内分泌、環境、進化など）で先端的な研究を行っている教員が教育を担当しています。1、2年次では、基礎生物学、細胞生物学、分子生物学、生化学などの生物学の基礎を勉強します。3年次ではこれらの科目をより高度化したものや演習・実習を行い、4年次では各研究室に所属し、学生が主体となって卒業課題研究を行います。卒業課題研究の内容を発展させ、高度化した研究は大学院で行われます。これらの講義・演習・研究を通して、次のような能力の発展・向上を目指します。

- ・ものごとを広い視野で見る能力
- ・科学的・論理的に考え、判断する能力
- ・生物に関する専門知識を活かして社会に貢献する能力

生物学科の教育内容には次のような特色があります。

1年次から学生各自が興味を持つ研究分野の研究室を訪問し、3年次後半から研究室に仮配属し、早い段階から最先端の研究に触れることができます。

求める人材

1. 生物学に興味を持ち、積極的に生物に関する基礎知識を学び、様々な生命現象の本質を理解する意欲がある人
2. 個人が持つそれぞれの独創的な発想能力を活かして研究を推進したいと思っている人
3. 生命科学研究の知識、解析技術や考え方を社会で活かしたいと考えている人

生物学科では、生命現象の基本法則への探求に対する強い好奇心と情熱を持ち、努力を惜しまない学生が集まることを期待しています。入学後の学修のため、以下の科目（物理、化学、生物、地学）のうち複数の科目を習得していることが望まれます。

【物理：物理基礎、物理】、【化学：化学基礎、化学】、【生物：生物基礎、生物】、【地学：地学基礎、地学】

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

高校卒業程度の基礎知識を幅広く身につけ、十分な学力を有する人を選抜します。大学入学共通テストでは、5教科7科目の試験を課し、個別学力検査では、理科2科目と数学、英語を課して基礎学力を総合的に評価します。

・一般選抜(後期日程)

高校卒業程度の基礎知識を幅広く身につけ、十分な学力を有する人を選抜します。大学入学共通テストでは、5教科7科目の試験を課して基礎学力を評価し、面接により、生物学を学ぶために必要な学力、及び意欲の高さと適性を総合的に評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(数学、理科、外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	面接(口述試験を含む)	☆	面接、調査書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

理学部 地球科学科

教育内容・特色

地球科学科では、1, 2 年次では、地球科学の基盤となる岩石鉱物学、地球化学、地球物理学、大気科学の基礎を講義や実験で学びます。3 年次では、各分野のより高度な内容の講義や実験、野外での実験・巡検（実習科目）を受講します。講義科目と実験・実習・演習科目の連携により、観察・観測―考察―報告という自然科学の方法論を身につけます。4 年次には、研究室に配属し課題研究を行います。これらの教育を通して、次のような能力の発展・向上を目指します。

- ・自然現象を広い地球科学的視野で見る能力
- ・論理的な思考力と課題解決能力
- ・これらの能力を用いて社会の諸分野で活躍できる能力

地球科学科の教育内容には次の特色があります。

高校で地学を履修していなくても基礎から学べます。地球科学の全般を網羅した偏りのないカリキュラムです。野外調査の実際を体験する実習や巡検なども充実しています。

求める人材

1. 理科・数学の基礎的な学力があり、地球の歴史や地球の内外で起こる諸現象に強い関心を持っている人
2. 幅広く柔軟な思考ができ、問題の解決に意欲を持っている人

地球科学科では、野外での観察や観測、屋内での実験やコンピュータシミュレーションなど様々な実験・実習・演習が行われます。それらを楽しみとする元気な学生の入学を期待しています。

入学後の学修のため、数学については、以下の科目の内容を

【数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B】

理科については、以下の科目（物理、化学、生物、地学）の中から2科目の内容を修得していることが望まれます。

【物理：物理基礎，物理】，【化学：化学基礎，化学】，【生物：生物基礎，生物】，【地学：地学基礎，地学】

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

高校卒業程度の基礎知識を幅広く身につけ、数学・理科・英語について十分な学力を有する人を選抜します。大学入学共通テストでは、5教科7科目の試験を課して基礎学力を評価し、個別学力検査では、数学・理科2科目（物理・化学・生物より選択）・外国語（英語）を課して、地球科学を学ぶ上で必要な基礎学力を総合的に評価します。

・一般選抜(後期日程)

高校卒業程度の基礎知識を幅広く身につけ、地球の歴史と地球内外で起こる諸現象に強い関心を持っている人を選抜します。大学入学共通テストでは、5教科7科目の試験を課して基礎学力を評価し、面接により地球科学を学ぶための意欲の高さと適性を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(数学, 理科2科目, 外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	面接(口述試験を含む)	☆	面接調査書

(注) ◎は特に重視する要素，○は重視する要素，☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

【医学部】

教育内容・特色

医学部は、高度な教養、専門性、情報力、行動力および自己実現力を身につけて、未来の医療を担い医学をリードする医療人と医学・保健学研究者を育成します。医学は、人類の健康と福祉に貢献することを使命とします。従って、その育成には、医学に関する知識と技術の修得とともに豊かな人間性の教育が強く求められます。わたしたちは「あなたのそばに先進医療」を原点理念とし、その実現に向けて特色ある教育を行っています（詳細は各学科の「教育内容・特色」を参照ください）。

求める人材

医学部では、未来の医療と医学を支える医療人および医学・保健学研究者にふさわしい人として、各学科・専攻で実施される専門教育の学修に必要な基礎学力と語学力、コミュニケーション能力を有し、医療人および医学・保健学研究者としての知的探究心と高い志を持ち、入学時点に相応した倫理観と豊かな人間性を備えた人を求めています。入学後の学修のため、高等学校において修得していることが望まれる教科は、国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科です（詳細は各学科の「求める人材」を参照ください）。

入学者選抜の基本方針

各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

医学部 医学科

教育内容・特色

医師・医学研究者の育成には、科学知識と技術の修得とともに豊かな人間性の教育が強く求められます。医学科の使命は、「医の倫理に徹し、科学的思考法と高度の医学的知識を体得し、社会的信頼を得るに足る臨床医並びに医学研究者を養成し、もって人類の健康と福祉に貢献する」ことです。特色ある6年間の医学教育を経て、医学・医療の進歩、社会のニーズに対応して絶えず医療の質の向上に努め、生涯にわたり社会へ貢献できる、世界に通用する医療人を育成します。

求める人材

医学科では、将来の医学・医療の担い手として次のような人材を求めています。

1. 医師に必要な使命感、豊かな人間性、高い倫理観、コミュニケーション能力を持っている人
2. 医学・医療の進歩に対応するために必要な、幅広い基礎的学力と語学力、問題解決能力を持っている人
3. 知的探究心が強く、とくに生命科学に対して深い関心を持っている人

高等学校において、論理的思考力を身につけ、筋道の立った文章を書き、自然科学の基礎知識と思考方法を習得しておくことが必要です。入学後の学修のため、高等学校において修得していることが望まれる教科は、国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科です。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

5教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査等では数学・理科2科目・外国語(英語)を課し、医学を学ぶ上で基盤となる科目への理解度を評価します。また面接により、将来の医学・医療の担い手としての適性を総合的に判断します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(数学、理科、外国語(英語)) 面接	☆	面接 調査書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

医学部 保健学科

教育内容・特色

医学部保健学科には、看護学、放射線技術科学、検査技術科学の3つの専攻がありますが、3専攻に共通して、ヘルスケアの専門家になるべく、医学を包含する保健学について、段階的・体系的・包括的に学び、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。そのことを通して、次のような能力の発展・向上を目指します。

- ・人間性に富む医療のための豊かな教養を身につける能力
- ・様々な健康状態にある人々の健康推進のための専門性を習得する能力
- ・健康ニーズに応え、効果的に活用できる情報を発信する能力
- ・医療・保健に関するリーダーとして行動できる能力
- ・健康的な生活を生涯にわたり自己実現する能力

医学部保健学科の教育内容には次の特色があります。

4年間かけて、医療従事者として最も重要な「チーム医療」の理念と実際を体得するための演習や、保健学に関する専門教育科目を多く履修し、各専攻の専門領域の基礎知識を学びます。さらに、本格的に附属病院等で臨地実習を受け、実習と平行して、指導教員毎に研究室に配属され、ゼミナール形式で、研究の基礎を学ぶとともに、教員の指導の下に卒業論文を完成させます。

最終的には、それぞれの専攻が目指す国家資格(看護師、保健師、診療放射線技師、臨床検査技師等)の国家試験が行われ、基本的には全員が目指す職種の試験を受験することになります。

求める人材

本学での教育に必要な資質と基礎学力を有し、本学での主体的な学修を通じて持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身に付けることに強い意欲を持つ人、さらに以下のような人を、多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

1. 高い倫理観と豊かな人間性や感性をもつ人
2. 好奇心にとみ、自由な発想と知的探究心の強い人
3. 自らの課題に主体的に取り組み幅広く学ぶ意欲のある人
4. 他者への共感と洞察力を備え、細やかな心遣いのできる人

入学後の学修に向けて高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力、論理的な思考力と分析力を養ってください。特に、生命や複雑な自然現象を理解するために、総合的な国語力、理科(物理、化学、生物)に関する基礎的な力を身につけてください。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。大学入学共通テストでは5教科7科目、個別学力試験では数学・理科2科目(看護学専攻では理科1科目)及び英語を課し、医療・保健に関する健康科学を学ぶ上で基盤となる科目への理解度と応用能力を評価します。

・一般選抜(後期日程)

高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。大学入学共通テストでは5教科7科目、個別学力試験では小論文と面接を課し、医療・保健に関する健康科学を学ぶ上で重要な、論理的思考力、読解力、記述・表現力を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	◎	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(看護:外国語・理科, 放射・検査:数学・外国語・理科), 面接	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	個別学力検査(小論文), 面接	☆	調査書

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は, 「主とする資料」であり, それ以外の要素でも活用する場合がある。

【歯学部】

教育内容・特色

歯学部の使命は良き歯科医療人を育成し, 歯科医学を研究し, 発展させることです。社会のニーズの多様化と国際化が急激に進む中で, 歯科医療もますます高度化しつつあります。歯学部では「国民への高度な歯科医療の提供」と共に「先端的な歯科医療の研究開発」を重視した人材育成を行っています。

歯科医学は幅広い総合的な学問領域です。歯学部では自然科学から人文, 社会科学的分野の教育, 研究も行われています。文系・理系に関わらず, さまざまな学生が活躍できる学部です。

求める人材

次のような熱意のある人を求めています。

1. 歯学教育を受けるに十分な基礎学力を持っている人
2. 他人を思いやる優しさと高い倫理観を持っている人
3. 何事にも意欲的に取り組むことができる人
4. 生命科学・健康科学に強い好奇心と探究心を持っている人
5. 歯科医師として国民の健康, 福祉・介護, さらに国際医療に貢献したいという明瞭な目的意識を持っている人

入学後の学修のため, 高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では特定の科目に偏ることなく, 授業に意欲的に取り組んでください。知識を習得するだけでなく, 様々な社会の問題に関心を持ち, そして自分の考えをもって行動する姿勢は, 歯学分野において社会に貢献するための基礎となる全人的な能力の育成に必要不可欠なものです。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

5または6教科7科目の大学入学共通テストを課し, 高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査等では数学・理科(2科目)・外国語を課し, 歯学を学ぶ上で基盤となる科目への理解度と応用能力を評価します。また面接により歯学に対する好奇心, 歯科医療に貢献したいという熱意, そして倫理観やコミュニケーション能力を総合的に評価します。

・一般選抜(後期日程)

5または6教科7科目の大学入学共通テストを課し, 高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。個別学力検査等では小論文により論理的思考力と表現力を, また面接により歯学に対する好奇心, 歯科医療に貢献したいという熱意, そして倫理観やコミュニケーション能力を総合的に評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	面接 個別学力検査(数学, 理科, 外国語)	☆	面接 調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	面接 小論文	☆	面接 調査書

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は, 「主とする資料」であり, それ以外の要素でも活用する場合がある。

【薬学部】

教育内容・特色

薬学とは、以下の各要素からなる、複合的な学問分野です。

- 1) 解析：生命現象、疾病原因の分子基盤を解き明かす。
- 2) 創出：機能を制御できる物質を創出する。
- 3) 活用：開発・発見された物質の活用法を最適化し、さらには新たな活用の方策を創案する。

岡山大学薬学部では、これらの活動を担う人材を育成するために、関連する基礎、応用の科学、技術を修得させ、また自ら新しい知を創生するための、観察力・直観力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨します。さらに、社会的使命・倫理観を持ってその成果を正しく活用し、持続的・恒久的な国際社会の発展に寄与する人材を育成します。

このため、薬学部では所属学生に対し、解析・創出・活用に共通的教育基盤を与え、薬学科では特にヒトに対する物質の「活用」を担うための専門的知識を身につけた人材（薬剤師）を、創薬科学科では、解析・創出・活用に係わる研究開発を担う人材を育成し、人々の健康の維持・増進に、持続的・恒久的に寄与することを目指します。

求める人材

薬学とは、化学、生物学、物理学などの基礎科学からバイオテクノロジーなどの応用科学までも含んだ生命科学であり、人間の生命・生活にとって有益な「薬」を開発、製造、適正使用するための科学技術の基本となる学問領域です。岡山大学薬学部では、入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれかと化学）、外国語（英語）、数学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに薬学部では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 優れた倫理観を有する人
2. 目的意識と情熱を持っている人
3. 豊かな人間性を備え、人とのかかわりを積極的に持とうとする人

入学者選抜の基本方針

各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

薬学部 薬学科

教育内容・特色

薬学科では、ヒトの健康を目的として物質を活用する。すなわち薬剤師としての業務を遂行するための専門的知識・技能・態度を教育します。さらに、これらを基にした解析・創出をも含む新たな知の創出を行うために、観察力・洞察力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨し、もって国際社会における医療・衛生分野の持続的・恒久的な発展に貢献する人材を育成します。

求める人材

入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれかと化学）、外国語（英語）、数学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに薬学科では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 薬剤師にふさわしい優れた倫理観を有し、研究心・探究心を持ち続け、高度な知識と最先端の技術を身につけた薬剤師として活躍したいと考えている人
2. 大学院（博士課程）進学後、薬学関連分野の研究者や教育者を目指したいと考えている人

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

5教科7科目（化学は必須）の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力を評価します。個別学力検査では、数学・理科2科目（物理・生物のいずれかと化学）・外国語（英語）を課し、薬学科で学ぶ上で基盤となる科目への理解度と応用能力を評価します。面接では、将来薬剤師として求められるコミュニケーション能力、倫理観および研究への関心の高さを評価します。

・一般選抜(後期日程)

5教科7科目（化学は必須）の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力を評価します。個別学力検査では、小論文を課し、薬学科で学ぶ上で論理的思考力、読解能力、表現能力を評価します。面接では、将来薬剤師として求められるコミュニケーション能力、倫理観および研究への関心の高さを評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト、個別学力検査(数学、理科、外国語)	◎	個別学力検査(数学、理科、外国語)	☆	調査書、面接
一般選抜(後期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(小論文)	☆	調査書、面接

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

薬学部 創薬科学科

教育内容・特色

創薬科学科では、解析・創出・活用の全てにわたり、ヒトを含む生命や、その変化（疾病・病態）との関連を視野に入れた研究開発を遂行するための専門的知識技能を教育します。さらに、これらを基にした新たな知の創生を行うために、観察力・直観力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨し、もって国際社会における創薬・医療分野の持続的・恒久的な発展に貢献する人材を育成します。

求める人材

入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれかと化学）、外国語（英語）、数学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに創薬科学科では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 医療に関わる人にふさわしい優れた倫理観を有し、研究心・探求心を持ち続け、創薬関連分野で活躍したい人
2. 大学院（博士前期・後期課程）に進学し、将来の創薬科学を担う教育者や研究者として国の内外で活躍したい人

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

5教科7科目（化学は必須）の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの総合的基礎学力を評価します。個別学力検査では、数学・理科2科目（物理・生物のいずれかと化学）・外国語（英語）を課し、創薬科学科で学ぶ上で基盤となる科目への理解度と応用能力を評価します。

・一般選抜(後期日程)

5教科7科目（化学は必須）の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力を評価します。個別学力検査では、小論文を課し、創薬科学科で学ぶ上での論理的思考力、読解能力、表現能力を評価します。面接では、大学で学ぶ専門領域についての関心や研究心の高さを評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜（前期日程）	○	大学入学共通テスト、個別学力検査（数学、理科、外国語）	◎	個別学力検査（数学、理科、外国語）	☆	調査書
一般選抜（後期日程）	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査（小論文）	☆	調査書、面接

（注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

〔工学部〕

教育内容・特色

工学部では、ディプロマ・ポリシーを満足する人材を、カリキュラム・ポリシーに基づいて教育します。これらを達成すべく、次のような人が入学することを期待します。人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人

自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人

様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人

高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

その他の高等学校において修得していることが望まれる教科・科目については、各系のアドミッション・ポリシーの「求める人材」を参照してください。

入学者選抜の基本方針

各系のアドミッション・ポリシーを参照ください。

工学部 工学科 機械システム系

教育内容・特色

機械システム系では、工学部の方針に準じ、人や環境と調和し持続可能な社会に役立つ新しい機械やシステムを創造するための技術開発を行ったり、機械システムを設計、開発、管理、運用し、発展させたりすることができる、課題探求能力及びデザイン能力に優れ、高い倫理観を持って国際的に活躍できる機械システム技術者・研究者の養成を行います。

1・2年次には、工学部共通の専門基礎科目に加え、機械システムの基礎となる材料力学、熱力学、制御、機械工作とその関連領域に関する基礎知識を身につけるために、系専門科目を提供します。機械システム系では、広範囲な分野の専門的技術を学生の興味に応じて系統的に修得できるように、「機械工学コース」と「ロボティクス・知能システムコース」の二つの教育カリキュラムを設定しています。2・3年次には、機械工学分野、あるいは、ロボティクス・知能システム分野の専門知識と応用能力及びそれらを基に社会課題を発見し解決する能力を身に付けるために、コース専門科目として、専門性の高い講義や実験科目を提供します。さらに、4年次の特別研究等を通して専門知識の総合的応用能力と実践力を身につけた人材の養成を目指します。

求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
 2. 自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
 3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
 4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人
- 工学部共通の上記の項目に加え、機械システム系ではものが創り出される仕組みや方法に興味を持ち、数学や物理の基礎学力を有し、新たな機械システムを開発しようとする意欲を持った人を期待します。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

- 5教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。
- 3教科4科目の個別学力検査では、数学、物理、外国語を必須、化学、生物の内1科目を選択とし機械システム工学を学ぶ上で基盤となる科目の理解度と応用能力を評価します。

・一般選抜(後期日程)

- 5教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。
- 個別学力検査では、面接を課し、自己表現力やコミュニケーション能力、意欲などを評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(数学、理科、外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	面接	☆	面接調査書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素
各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

工学部 工学科 環境・社会基盤系

教育内容・特色

環境・社会基盤系では、工学部の方針に準じ、人間、社会、環境等のいずれにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展のために、基礎研究と応用研究に邁進し、先端的研究を志向し、その成果を基に国内外及び地域に貢献するために、以下で述べる特長ある教育システムにより高度専門技術者、若手研究者の養成を行います。

都市環境創成コース及び環境マネジメントコースともに、技術者教育の国際的同等性を確保するための技術者教育認定機関の世界的枠組みであるワシントン協定等の考え方に準拠した JABEE 認定プログラムに基づく教育体制を整えています。1年次には教養教育科目、専門基礎科目、系科目を中心に、2年次からは「都市環境創成コース」及び「環境マネジメントコース」に分かれて、それぞれのコース科目を中心に履修します。

都市環境創成コースは、「土木教育プログラム」と「建築教育プログラム」の2つの教育プログラムからなり、3年次からそれぞれの専門科目を履修します。

環境マネジメントコースは、流域環境、生活環境、生態系保全、環境情報の4領域からなります。

環境マネジメントコースは3年次に、また、都市環境創成コースは4年次に教育研究分野（研究系）に配属され、専門性を深めます。いずれのコースも、4年次より「特別研究」を通して、取り組むべき課題を発見し、その解決を目指します。

求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
 2. 自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
 3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
 4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人
- 工学部共通の上記の項目に加え、環境・社会基盤系では、都市基盤の成り立ち、人間活動と環境との調和等に興味を持ち、自然科学を主体とした広範な学力を有し、自らものづくりや持続可能な社会の構築へと行動する意欲を持った人が入学することを期待します。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

- 5教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。
- 3教科4科目の個別学力検査では、数学、外国語を必須、物理、化学、生物の内2科目を選択とし、環境・社会基盤系で学ぶ上で基盤となる科目の理解度と応用能力を評価します。なお、都市環境創成コースでは、設計及び力学系の科目を学ぶ上で基盤となる物理を必須とします。

・一般選抜(後期日程)

- 5教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。なお、都市環境創成コースでは、大学入学共通テストにおいて、設計及び力学系の科目を学ぶ上で基盤となる物理を必須とします。
- 個別学力検査では、面接を課し、自己表現力やコミュニケーション能力、意欲などを評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(数学, 理科, 外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	面接	☆	面接調査書

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素
各要素に対する資料は, 「主とする資料」であり, それ以外の要素でも活用する場合がある。

工学部 工学科 情報・電気・数理データサイエンス系

教育内容・特色

情報・電気・数理データサイエンス系では, 工学部の方針に準じ, 人間, 社会, 環境等のいずれにも配慮し, 地球環境問題はもとより社会的課題をも解決し持続可能な社会を実現するため, 情報通信技術, エネルギー技術, データ分析・活用技術などの基礎研究と応用研究に邁進する人材の養成を目指しています。以下で述べる特長ある教育プログラムを通じ, これらの先端技術を国内外及び地域に還元できる高度専門技術者及び研究者を養成します。

1・2年次には, 工学部共通の専門基礎科目に加え, 情報知能工学, 通信ネットワーク工学, 電気電子工学, 数理・データサイエンスの専門分野の基礎知識を身に付けるための系科目を提供します。情報・電気・数理データサイエンス系では, 広範囲な分野の専門的技術を学生の興味に応じて系統的に修得できるように, 「情報工学コース」, 「ネットワーク工学コース」, 「エネルギー・エレクトロニクスコース」, 「数理データサイエンスコース」の4つの教育カリキュラムを設定しています。2・3年次には, 情報知能工学, 通信ネットワーク工学, 電気電子工学, 数理・データサイエンスの各分野における諸問題を発見・把握し, 的確に理解する能力を身に付けるために, コース専門科目として専門性の高い講義や実験, 演習科目を提供します。さらに, 4年次の特別研究では, 3年次までに修得した基礎知識や専門知識を実際に用いて課題解決に取り組むことで, 実践的な人材養成を行います。

求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち, 持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
2. 自ら好奇心を持って学習し, 科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り, 互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに, 工学部における学習に関連する教科(数学, 理科, 外国語)に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

工学部共通の上記の項目に加え, 情報・電気・数理データサイエンス系では情報知能工学, 通信ネットワーク工学, 電気電子工学, 数理・データサイエンスに興味を持ち, 数学, 理科, 外国語の基礎学力を有し, 科学や技術の発展と社会に貢献する意欲を持った人を期待します。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

5教科7科目の大学入学共通テストを課し, 高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

3教科4科目の個別学力検査では, 数学, 外国語を必須, 物理, 化学, 生物の内2科目を選択とし, 情報知能工学, 通信ネットワーク工学, 電気電子工学, 数理・データサイエンスを学ぶ上で基盤となる科目の理解度と应用能力を評価します。

・一般選抜(後期日程)

5教科7科目の大学入学共通テストを課し, 高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

個別学力検査では, 面接を課し, 自己表現力やコミュニケーション能力, 意欲などを評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(数学, 理科, 外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	面接	☆	面接調査書

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素
各要素に対する資料は, 「主とする資料」であり, それ以外の要素でも活用する場合がある。

工学部 工学科 化学・生命系

教育内容・特色

化学・生命系では, 工学部の方針に準じ, 人間, 社会, 環境等のいずれにも配慮でき, 優れた機能を持つ材料の創製や生産技術の革新, 人類の存続と繁栄の鍵となる資源・エネルギーの有効利用技術, さらに生命現象の工学的利用など, 基礎研究と応用研究に邁進する人材の養成を目指しています。以下で述べる特長ある教育プログラムを通じ, 先端的な研究成果を国内外及び地域に還元できる高度専門技術者, 若手研究者の涵養を推進します。

1・2年次には, 工学部共通の専門基礎科目に加え, 無機化学, 物理化学, 有機化学及び生化学とその関連領域に関する基礎知識を身につけるために, 系共通専門科目を提供します。化学・生命系では, 広範囲な分野の専門的技術を学生の興味に応じて系統的に修得できるように, 「応用化学コース」と「生命工学コース」の2つの教育カリキュラムを設定しています。2・3年次には, 応用化学分野や生命工学分野に関する諸問題を発見・把握し, 的確に理解する能力を身に付けるために, コース専門科目として, 専門性の高い講義や実験科目を提供します。さらに, 4年次の特別研究や特別演習では, 3年次までに修得した基礎知識をさらに深化させる

とともに、幅広い知識を有する多様な人材の養成を目指します。

求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
2. 自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

工学部共通の上記の項目に加え、化学・生命系では、化学や生命科学に興味を持ち、それらの基礎となる数学や理科をしっかりと理解しており、化学や生命科学の技術を使って社会に貢献する意欲を持った人を期待します。

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

5教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

3教科4科目の個別学力検査では、数学、外国語を必須、物理、化学、生物の内2科目を選択とし、応用化学と生命工学を学ぶ上で基盤となる科目の理解度と応用能力を評価します。

・一般選抜(後期日程)

5教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

個別学力検査では、面接を課し、自己表現力やコミュニケーション能力、意欲などを評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(数学、理科、外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	面接	☆	面接調査書

(注) ◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は、「主とする資料」であり、それ以外の要素でも活用する場合がある。

【農学部】

教育内容・特色

農学部総合農学科は、農芸化学コース・応用植物科学コース・応用動物科学コース・環境生態学コースの4コースによって組織されています。

農学部では、学生が幅広い教育科目を通じて適性を判断し、興味を持てる専門のコースや研究ユニットを選択することができます。1年次には一般教養科目の履修と並行して、農業科学の概要を把握するための専門基礎科目を履修します。2年次には各コースに所属して、専門科目を通じて自分自身の適性を見だし、3年次から順次、研究ユニットに所属します。4年次には卒業論文作成を目的に実践的研究を経験します。

このカリキュラムは、農学に関する幅広い基礎知識を修得し、その上にそれぞれの専門分野の知識を積み上げていくことができるのが特色です。農学部はこのカリキュラムのメリットを活かして、多様化する社会的要請に対応し、幅広く応用力を発揮できる人材の養成を目指します。

求める人材

1. 高等学校で、教育カリキュラムに興味をもって取り組み、積極的な学習姿勢を確立した人
2. 大学で、広く農学を学んだ上で専門的な学習をしたいという強い意欲をもつ人
3. 将来、実社会で農学はもとより様々な分野で活躍する強い意欲をもつ人、または、技術者や研究者として活躍する強い意欲をもつ人
4. 高等学校の卒業レベルの英語を含む幅広い基礎学力と理解力・思考力を有している人

入学後の学修のため、数学は以下の科目の内容を修得していることが望まれます。

数学(数学I、数学II、数学III、数学A、数学B)

また理科は以下の科目のうち複数の科目を履修していることが望まれます。

物理(物理基礎、物理)、化学(化学基礎、化学)、生物(生物基礎、生物)、地学(地学基礎、地学)

入学者選抜の基本方針

・一般選抜(前期日程)

5教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

3教科4科目の個別学力検査では、数学・理科・外国語(英語)を課し、農学を学ぶ上で基盤となる科目の理解度と応用能力を評価します。

・一般選抜(後期日程)

5教科7科目の大学入学共通テストを課し、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価します。

個別学力検査では、小論文を課し、農学を学ぶ上で重要な読解力、論理的思考力、表現力を評価します。

一般選抜における学力の3要素対応表

入試区分	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜(前期日程)	○	大学入学共通テスト	◎	個別学力検査(数学, 理科, 外国語)	☆	調査書
一般選抜(後期日程)	◎	大学入学共通テスト	○	小論文	☆	調査書

(注) ◎は特に重視する要素, ○は重視する要素, ☆は総合的な判断となる要素

各要素に対する資料は, 「主とする資料」であり, それ以外の要素でも活用する場合がある。

学 生 生 活 等

1 入学料及び授業料

区分	金 額	備 考
入学料	282,000 円 (予定額) (141,000 円) (予定額)	(1) () 内の金額は、夜間主コースのものです。 (2) 入学手続き時に納入となります。(38もしくは42ページ参照)
授業料	前半期分〔4月～9月〕 267,900 円 (予定額) (133,950 円) (予定額) 後半期分〔10月～3月〕 267,900 円 (予定額) (133,950 円) (予定額) 年 額 535,800 円 (予定額) (267,900 円) (予定額)	(1) () 内の金額は、夜間主コースのものです。 (2) 入学時及び在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。 (3) 2022年度前半期分の授業料の納入時期は、2022年5月になります。なお、納入方法の詳細は、入学手続き時に入学案内にてお知らせします。

2 学費支援

① 高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と給付型奨学金)

大学等における修学の支援に関する法律に基づく、学部学生(外国人留学生を除く)を対象とした修学支援制度で、授業料等減免と給付型奨学金の2つの支援が受けられるものです。

- 1) 進学する前年に高等学校等を通じて日本学生支援機構(JASSO)給付型奨学金に申請し、予約採用候補者となった方

入学手続き時に入学料及び授業料減免申請を受け付けます。入学手続き時に入学料を納入する必要はありません。

- 2) 本学入学後に JASSO 給付型奨学金に申請予定の方

高等学校等で JASSO 給付型奨学金の申請ができなかった方は、入学後に給付型奨学金の申請と併せて、入学料及び授業料減免の申請が可能です。

※申請手続の詳細は、岡山大学ホームページ及び入学案内でご確認ください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syugakushien.html>

② 入学料の徴収猶予(大学独自制度)

経済的理由により入学料の納入期限までに納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、又は入学前1年以内において、下記「ア又はイ」のいずれかに該当し、入学料の納入期限までに納入が困難であると認められる場合には、入学料の徴収猶予を申請することができます。(徴収猶予申請が認められた場合でも、納入すべき金額が減免されるわけではありません。)

ア 入学する者の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡した場合

イ 入学する者もしくは学資負担者が大規模な災害や火災・風水害等の災害を受けた場合

※申請手続の詳細は、岡山大学ホームページ及び入学案内でご確認ください。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a1.html

③ 激甚災害による入学料及び授業料の免除

激甚災害(平成30年7月豪雨等)により被災した方については、「⑤問い合わせ先(入学料徴収猶予及び激甚災

害による授業料等免除担当)」にご相談ください。

④ 奨学金制度

1) 日本学生支援機構（JASSO）奨学金

人物・学業とも優秀であって、経済的理由により著しく修学困難と認められる場合は、本人の申請により選考の上、給付型奨学金（高等教育の修学支援新制度）及び貸与型奨学金の制度があります。

高等学校等を通じて JASSO 奨学金の「予約採用」に申し込みされなかった方は、本学入学後「在学採用」に申し込むことができます。

2) 各地方公共団体及び民間団体の奨学金

本学で取り扱っている奨学金には、日本学生支援機構の他に、民間団体の奨学金及び地方公共団体の奨学金があります。奨学団体によって、“応募資格” “申請方法” “月額” “給付・貸与の別” や “他の奨学金との併用の可否” “申請時期” 等が異なりますので、詳細については、岡山大学ホームページの「民間・地方公共団体の奨学金」で確認してください。

※奨学金関係の詳細は、岡山大学ホームページをご確認ください。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a2.html

⑤ 問い合わせ先(担当)

岡山大学学務部学生支援課(一般教育棟A棟2階)

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

○ 高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と日本学生支援機構の給付型奨学金)に関すること

電話 086-251-7180, TEL +81-86-251-7180

○ 入学料徴収猶予及び激甚災害による授業料等免除(大学独自制度)に関すること

電話 086-251-7211, TEL +81-86-251-7211

○ 日本学生支援機構の貸与型奨学金, 各地方公共団体及び民間団体の奨学金に関すること

電話 086-251-7178, TEL +81-86-251-7178

※受付時間は、8 時 30 分から 17 時 00 分です。(ただし、土・日曜日及び祝日は、窓口業務は行っておりません。)

3 女子学生寮

① 女子学生寮の概要（女子学生寮のみで男子学生寮はありません。外国籍の方は、日本国内に生計を持つ者の女子のみ応募できます。）なお、金額は変更になることがあります。

定 員	在寮期間	寄 宿 料 等	所 在 地	そ の 他
108 人 2022 年度募集予定人員は新入女子学生を対象に約 30 人程度の予定	正規の修業年限	寄宿料 月額 4,300 円 (予定額) 共益費 月額 6,500 円 (予定額) その他光熱水料等は、別途各自負担	〒700-0084 岡山市北区津島 桑の木町 6-2 電話 086-251-7202	鉄筋コンクリート 5 階建 (昭和 56 年建築) 居室は個室 (ベッド, 机, 椅子, 本棚, ロッカー等備え付け)

② 入寮募集要項の請求

女子学生寮への入寮希望者は、入寮募集要項を、2022 年 1 月 6 日（木）以降に、岡山大学ホームページ (https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_d3.html) から、ダウンロードしてください。

③ 申請期間

2022 年 1 月 6 日（木）から 2 月 2 日（水）17 時（必着）までに、次の担当に申請書類を提出してください。詳細はホームページを確認してください。

【問い合わせ先（担当）】

〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1 岡山大学学務部学生支援課（一般教育棟A棟2階）

電話 086-251-7185

※受付時間は8時30分から17時00分です。（ただし、土・日曜日及び祝日は、窓口業務を行っておりません。）

4 学生マンション・アパート等の紹介

アパート等を希望する学生に対しては、岡山大学生生活協同組合で紹介を行っています。

詳細については、次にお問い合わせください。

連絡先 岡山大学生生活協同組合 電話 0120-633-006

E-mail sumai@okadai.coop 受験生の合格前予約・新入生のためのお部屋探し

(<https://vsign.jp/okadai/rent>)

5 福利厚生施設

津島キャンパスにはマスカットユニオン（北福利施設）、ピーチユニオン（南福利施設）及びピオーネユニオン（東福利施設）があり、施設内にブックストア、コンビニエンスショップ、食堂等があります。

また、鹿田キャンパスには、医学部記念会館にコンビニエンスショップ及び食堂等があります。



学 章

岡 山 大 学

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号

<https://www.okayama-u.ac.jp/>